



愛知陸協広報

第42号

平成29年7月31日発行

一般財団法人 愛知陸上競技協会

〒460-0012 名古屋市中区千代田二丁目19番16号千代田ビル7F

電話 (052) 249-4363 ファックス (052) 249-4366

ホームページ: url <http://www.aichi-rk.jp/>

新年度を迎えて

一般財団法人 愛知陸上競技協会 会長 稲垣 隆司

協会会員の皆様方には、日頃から県内各地で開催されます各種陸上協議会の運営や、次代を担う選手の育成・指導等に多大なるご尽力をいただいておりますこと、心より感謝と敬意を表する次第であります。

さて、今年は8月4日から13日までイギリス・ロンドンのロンドンスタジアムで第16回世界陸上競技選手権大会が開催されます。この大会には愛知県ゆかりの選手として、山本聖途選手（棒高跳）、鈴木亜由子選手（長距離）、安藤友香選手（マラソン）、清田真央選手（マラソン）、丸尾知司選手（競歩）、中村明彦選手（混成）の6選手が出場します。大会においてこれらの選手が大いに活躍し優秀な成績を上げ、県民・国民に勇気と感動を与えてくれることを大いに期待しております。

また、2020年には東京でオリンピックが開催されますが、それに合わせるように昨年末から今年にかけて陸上競技を始め多くの競技種目において若手有望選手が台頭してきております。愛知陸上競技協会におきましても皆様方と力を合わせ、一人でも多くの選手が東京オリンピックに出場できるよう若手選手の育成・指導に努めてまいります。

さらに今年度は2026年に愛知・名古屋で開催されるアジア大会の準備に向け、愛知県、名古屋市と協議を進めてまいります。皆様方には、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに長年にわたり愛知陸上競技協会の発展にご尽力され、本年5月にご逝去されました前会長代理・村瀬雄一郎氏の生前のご功績に対し、敬意と感謝を申し上げますとともに心より哀悼の意を表します。

念願の初優勝 新女王 市川華菜選手(ミズノ)

100m・200m 2冠達成!

6月の日本選手権で福島選手の100m 8連覇・200m 7連覇を阻み、念願の初優勝を遂げました。 (写真提供: 中日新聞社)



6/24 100m 11秒52



6/25 200m 23秒63

専門委員会報告

総務委員会

平成29年度の当協会の役員が評議員会で承認されたのでお知らせします。

- ・会長 稲垣 隆司
- ・副会長 外山 幸男 岡田 武彦
- ・専務理事 稲垣 裕
- ・常務理事 水野 隆夫 (総務)
青木 実 (施設用器具)
榊原 茂 (競技)
- ・理事 櫻井 一美 (審判)
石鏡 一則 (記録・情報)
明星 光信 (強化)
新見 精三 (年誌資料・広報)
谷崎 好美 (女性)
蟹江 勇 (財務)
水野 久 (総務副)
飯田日出男 (審判副)
小田垣充雅 (強化副)
北村 肇 (財務副)
中田 有紀 (学識)
青山 充資 (尾張理事長)
砂子間英明 (名古屋理事長)
櫻井 一美 (西三河理事長)
兵藤 重二 (東三河理事長)
石井 哲郎 (高体連)
丹羽 智行 (中小体連)
黒須 雅弘 (東海学連)
永山 宏智 (マスターズ)
- ・監事 若松 良一 永田 敏也

活動計画・課題への対応

- ◇通年 各委員会に属さない事項への対応
各委員会との連絡調整
諸会議・表彰(褒賞・栄章等)についての対応
各大会の運営を落ちのしないようにする
- ◇年鑑作成
- ◇登録関係 要項作成
登録者数(団体・個人)の集約と整理
- ◇経費 諸物価高騰のおり、経費削減を呼びかける

昨年に引き続き、過去5年間の登録者数を掲載します。

登録者数の推移

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
一般	3,348	3,642	3,788	3,926	4,067
大学生	1,027	937	1,193	1,155	1,115
高校生	7,310	7,509	7,654	7,724	7,871
中学生	7,459	7,512	8,201	8,134	8,520
合計	19,144	19,600	20,836	20,939	21,573

(水野 隆夫)

競技委員会

昨年は第100回日本陸上競技選手権大会をはじめ、大きな大会が多くありましたが、無事終わることができました。改めてご協力ありがとうございました。

2017年度は、東海高校総体が6月にあり、U20・U18日本選手権(旧ジュニア・ユース大会)、読売犬山ハーフマラソン、名古屋ウィメンズマラソン大会へと例年通り進めていくこととなります。すでに、多くの競技会が済みましたが、今後も多くの審判員の方の協力を得て、無事に今年度の競技を終えたいと思います。

一年を通して競技会も参加者が多く、各大会の競技種目や、競技内容などいろいろお考えがおありかと思えます。是非、無理のない競技会運営のためにご意見を頂きたいと思えます。

今後も、競技運営や準備などへのご協力よろしくお願います。
(榊原 茂)

施設・用器具委員会

- 公認陸上競技場におけるAED設置状況調査が、「競技会開催時における医事体制の一層の強化につなげる」との目的で、各県検定員に日本陸連医事委員会よりアンケートの依頼がありました。本県15ヶ所の公認陸上競技場の調査結果をまとめました。その結果、本県では、設置に関する医事体制は十分であることが分かりました。

- 陸上競技場内にAEDが設置されている(12カ所)
一宮(第3種)、半田(第3種)、刈谷(第3種)、安城(第4種)、豊川(第3種)、豊田(第2種)、白谷(第4種)、瑞穂本陸(第1種)、瑞穂北陸(第3種)、中京大学(第3種)

*岡崎(第3種)、豊橋(第3種)は、現在工事中であるが今後設置予定です。

- 陸上競技場内に設置されていないが、3分以内の場所に設置されている(3カ所)

知多(第2種)、蒲郡(第4種)、至学館大(第4種)

- やり・ハンマー検査器の有る陸上競技場の調査(4カ所)
瑞穂本陸(第1種)、豊田(第2種)、刈谷(第3種)、豊橋(第3種)

*文書により要望中:知多(第2種)、一宮(第3種)

- 公認大会では、当然大会当日に投てき物の検査が必要となります。特に、やりは持ち込みも多く、重心の検査等に時間がかかります。今後、各競技場での公式計測員の養成が急務となります。また、検査器の購入にあたっては、地区理事長・競技場担当者と行政管理者との密な連携をお願いします。

- 大障害バーに刻印が済んでいる陸上競技場

豊田、豊川、知多、白谷

今後検定時に、検定員が現場で刻印をします。

- 新しい陸上競技場の建設計画状況

春日井市朝宮公園に多目的総合運動広場の整備(2021年4月オープン予定)

想定規模:400mの8レーントラック、人工芝フィールド(投てき可能人工芝検討中)夜間照明、写真判定装置、スタンド観客席1000人、芝生観客席3000人

クラブ紹介③⑥ Run up (ランアップ)

もっと走るを楽しく!

初心者からレベルアップをみざす方まで どなたでも大歓迎!
「Run up」ランニングクラブと一緒に走りましょう!

「ランアップランニングクラブNAGOYA(名古屋)」は、陸上競技場のトラックを使った練習や不整地を使った練習など、多彩な練習メニューが特徴です。角田達彦コーチはじめ、山元美駒コーチが個々のレベルに合わせて、より長く、より速く、より楽しく走れるよう丁寧に指導していきます。ランニングを始めよう!という初心者の方から、今より速くなりたい方、ダイエット・体力つくりのために様々な方をサポートさせていただきます。

“変わりたい、走りたい”目標は人それぞれ。「まずは楽しく♪」がモットーのランニングクラブチームです。コーチからアドバイスをもらいながら、また仲間から刺激をもらいながら楽しく走りましょう!

(連絡先) 052-265-5568 石田まで

◆練習日/時間

第1・3火曜日…19:00～20:30

第2・4土曜日…8:00～9:30

(7月～9月は7:30～9:00)



庄内緑地にて



◆練習場所

パロマ瑞穂北陸上競技場、
パロマ瑞穂スタジアム周
回、庄内緑地公園など

◆コーチ紹介

角田達彦コーチ

〈プロフィール〉

熊本県出身。元ジュニアハーフ記録保持者。大牟田高校を卒業後、実業団で活躍。

山元美駒コーチ

〈プロフィール〉

愛知県出身。椋山女学園大学を卒業後、実業団で活躍。

(石田 顕司)



瑞穂北にて



朝宮陸上競技場予定地

5. 第1回施設用器具委員会の議事録

日時: 2017年4月28日(金) 18:30～20:00

場所: 愛知陸協事務所

内容

(1) ルール改正の確認(青木)

(2) 全国検定会議報告(青木)

自転車計測員研修会報告(平川)

(3) 各陸上競技場の諸問題と情報交換

一宮: メイン直線走路、ハードルで踏み切る場所の全天候舗装部分の補修が必要。走幅跳: 踏切板が入らない。⇒補正予算で補修していただき、3月検定済み。

県内で唯一投てき練習ができるので、名古屋、岐阜、羽島等から来る利用者が多くて困っている。尾張陸協で安全推進員を2名つけているが、危険を感じる事がある。

知多: 3月に8回目の検定を受けた。1レーンをオーバーレイ(2mmけずって3mm厚くする)、2～8レーンはそのまま。用器具: 棒高跳のマッ

トが9パーツになり、走高跳用と合わせて置く場所が足りない。暫く器具の出し入れに手間取る。ハンマーサークルネット: 試合が終わるたびに下げている。⇒上げ下げも慣れてもらう勉強が必要。

専用利用: 本来は9時からの利用であるが、今までは早目に開けてもらっていた。今は時間通りしか開かない。

半田: 昨年度4月検定。最新の写判装置を設置。棒高跳のマットを購入していただいたが、置き場に困っている。工夫したい。レーンの表面が剥げてきているので、予算取りをお願いしている。今後の競技会開催は、名古屋地区陸協で検討したい。

刈谷: サッカー主体。土日はサッカーか陸上の大会で個人利用はできない。

投てきはNG。個人利用時は1・2レーン: 長距離、3～6レーン: 短距離、7・8レーン: ハードル ⇒ 踏切り位置荒れている。

安城: 2種 ⇒ 2015年4種に降格、中学通信予選の2日間だけ使用する。

*公認になる人工芝を提案したが、受け入れてもらえなかった。

岡崎: 2020年第3種陸上競技場新設に向けて基本設計中。

豊田: 検定時に新規格の棒高跳のマット入らず、未だに入っていない。

豊橋: 新スタンド建設中 ⇒ 来年3月披露

器具は今年度、すべて見送り。やりの検定器、ハンマー検定器入る。

使用料が上がる。投てきが制限される。

豊川：今年度の公認競技会は、豊橋競技場のスタンド工事のためすべて豊川で開催。

白谷：4種。3月検定済。サッカーで使っているが、芝生が盛り上がっている。3月末に最新写真判定装置がついた。ハンマー投・円盤投は禁止。小学校の大会を誘致したい。

蒲郡：夏8月に検定。土のトラック。雨が降ると大変。大会は2つの大会、陸上教室で使うが、使い方が悪い。

走高跳のマットを昨年購入。棒高跳マット交渉中。

瑞穂：日本選手権に購入したマットが大きいため、北倉庫が狭くなった。難しい状態で搬出入して用器具係は苦勞している。

システム変更により競技場の情報関係の備品が数多く不足しているため、工夫している（大会実施のため、名古屋地区陸協と県陸協に負担をかけている）。

アジア大会で本陸改修等で使えない時期の対応を早急に陸協内で検討。

至学館大：昨年10月に事前指導、来年度検定。

中京大：室内棒高跳競技会開催毎の検定が必要になるが、現在開催計画はないとのこと。

(青木 実)

審判委員会

去る、5月21日（日）愛知県教育会館において今年度の前期審判資格取得講習会が行なわれました。当日の受講者は43名でした。今年度は稲垣専務理事も講師に加わり「総括の部」を担当しました。最後に実施した資格取得試験において、全受講者が合格しました。来年4月より、新たな仲間として競技運営に携わっていただきます。なお、今年度につきましては、研修審判として、多くの大会に参加していただきます。競技運営へのご協力と研修審判員に対してお指導をお願いします。

先日、今年度第2回審判出席調査を実施しました。今年度はU18・U20大会とウィメンズマラソンの審判員確保を重点課題としました。新たな取り組みとして、各地域の審判委員長に、担当地域における調査対象者を事前に確認していただき、出席調査を実施しました。その結果、調査対象者は例年に比べ、大幅に増えました。この調査の回答に基づいて、審判員確保をしております。現段階では審判委員会だけで審判員確保をせず、各専門委員会正副委員長や各地区陸協の会長・理事長・審判委員長等の皆様の力をお借りして、協力の呼びかけを行なおうと考えています。さらに、各大会の主任者会や部署別打ち合わせの際にも、声をかけていただくようお願いしております。各審判員の皆様におかれましても、陸協の活動に今まで以上のご理解をいただき、ご協力くださるようお願いいたします。お近くの審判員の方々にU18・U20大会とウィメンズマラソンへの出席のお声掛けをいただければ幸いです。

(櫻井 一美)

選手強化委員会

強化委員長という大役を任せられて3年目を迎えました。東京オリンピックへ向け、愛知県から選手を輩出す

べく努力し、強化スタッフ一丸となって取り組んでおります。結果国民体育大会を始め多くの大会において、好成績を取める結果につながっていると考えております。その成果として愛知県勢の活躍は、全国でも話題に上がるほどになっています。この現状から更なる飛躍をするため、強化・普及を目的とした各競技会の充実と見直し、小学生（友の会）から大学生（学連）・一般（実業団）との連携や協力などを始めとし、選手強化委員会の取り組みの理解と徹底を図り、強化コーチのみならず各チームの指導者の方々との意思の疎通を図ってまいります。ぜひ合宿・練習会への参加もお願いします。本年度選手強化委員会が予定しております派遣事業・競技会・強化行事等は、下記のとおりとなっております。

<派遣行事>

行事名	期 日	派 遣 日 程	場 所
国民体育大会	10月6日(金)～10日(火)	10月4日(水)～10日(火)	6泊7日 愛媛県
ジュニアオリンピック	10月27日(金)～29日(日)	10月26日(木)～29日(日)	3泊4日 神奈川県
都道府県女子駅伝	平成30年1月14日(日)	1月11日(木)～14日(日)	3泊4日 京都府
都道府県男子駅伝	平成30年1月21日(日)	1月18日(木)～21日(日)	3泊4日 広島県

<競技会>

競技会名	期 日	場 所
国体選考・強化普及競技会	4月9日(日)・15日(土)・16日(日)	瑞穂・瑞穂北
国体選考春季選抜競技会	4月9日(日)	瑞穂
国体少年B選考競技会	7月2日(日)	瑞穂
駅伝強化豊川長距離競技会	9月18日(月)	豊川
第1回駅伝強化長距離競技会	10月14日(土)	瑞穂北
投擲競技会	10月14日(土)	瑞穂北
第2回駅伝強化長距離競技会	11月11日(土)	瑞穂北
競歩競技会	2月17日(土)	知多

<強化行事・合宿・練習会>

行事名	期 日	場 所	備 考
国体選手合宿	8月28日(月)・29日(火)	1泊2日 一宮	
夏駅伝合宿	8月25日(金)～27日(日)	2泊3日 富士見	
国体選手練習会①	9月23日(土)	1日 瑞穂北	
同②	10月1日(日)	1日 瑞穂	
スーパーレディーズ駅伝	11月11日(土)・12日(日)	1泊2日 福井	
都道府県駅伝合宿①	12月25日(月)～28日(木)	3泊4日 瑞穂	
同②	平成30年1月4日(木)・5日(金)	1泊2日 瑞穂	
都道府県駅伝練習会	平成30年1月8日(月)	1日 名城大	

国体強化指定選手合宿①	12月23日(土)～24日(日)	1泊2日	知多	投擲
同②	12月25日(月)～27日(水)	2泊3日	内海・半田	長距離・投擲を除く
同③	12月25日(月)～28日(木)	3泊4日	瑞穂	長距離
国体強化指定選手練習会①	平成30年1月14日(日)	1日	知多	投擲
同②	1月20日(土)	1日	瑞穂	長距離・投擲を除く
同③	1月27日(土)	1日	知多	投擲
同④	2月10日(日)	1日	知多	投擲
同⑤	2月12日(月)	1日	瑞穂	長距離・投擲を除く
同⑥	2月24日(土)	1日	知多	投擲
同⑦	3月4日(日)	1日	知多	長距離・投擲を除く
ジュニア部練習会①	平成30年1月	1日	未定	
同②	平成30年2月	1日	未定	
同③	平成30年3月26日(月)	1日	瑞穂	
全国小学生陸上	8月19日(土)～20日(日)	1泊2日	日産スタジアム	
国体リレー練習会	9月中旬		未定	
ジュニアオリンピックリレー練習会	9月・10月		未定	

《愛知タイ記録》

女子

100m 11.43 (1.1) 市川 華菜 (ミズノ)
[布勢スプリント兼第32回布勢リレーカーニバル(布勢) 6/4]

《愛知高校新記録》

男子

5000mW 20.28.57 鈴木 智大 (明和)
[2017 国体選手選考普及強化競技会 (瑞穂) 4/15]

女子

棒高跳 3.61 水上 真里 (岡崎城西)
[2017 国体選手選考普及強化競技会 (瑞穂) 4/16]
三段跳 12.38 (1.8) 宮川 杏奈 (三好)
[2017 国体選手選考普及強化競技会 (瑞穂) 4/16]
12.53 (-0.2) 宮川 杏奈 (三好)
[第64回東海高校総合体育大会 (瑞穂) 6/19]

《愛知小学生新記録》

男子

ジャベリックボール投
6年 61.85 渡辺 陸 (JAC 武豊)
[第34回愛知県小学生リレー競走大会 (瑞穂) 6/24]

女子

走幅跳
6年 4.95 (0.3) 武井 葉夏 (なごや陸上)
[第34回愛知県小学生リレー競走大会 (瑞穂) 6/24]
ジャベリックボール投
5年 46.74 中村 文香 (TSM)
[第34回愛知県小学生リレー競走大会 (瑞穂) 6/24]
(石鎚 一則)

<教室関係>

行事名	期日	場所	備考
競歩教室	各月1回開催	9回	瑞穂周辺 12・1・2月は除く

<指導者養成>

- JAAF コーチ推薦者 (2名) 日体協公認コーチ
秋山真一郎 (大高中学校) …強化委員会短距離コーチ
早川周吾 (安城学園高校) …強化委員会跳躍コーチ
- 医事部トレーナー研修合宿
8月下旬 3泊4日 日間賀島
(明星 光信)

記録・情報処理委員会

愛知県新記録等

(2017.1.1～7.3までに確認できた記録です)

《愛知新記録》

男子

50kmW 3.00.50 丸尾 知司 (愛知製鋼)
[第101回日本陸上競技選手権 50km 競歩 (輪島) 4/16]

女子

200m 23.39 (-0.2) 市川 華菜 (ミズノ)
[第101回日本陸上競技選手権 (長居) 6/24]
100mH 13.45 (-0.3) 小林沙矢香 (愛教大)
[第101回日本陸上競技選手権 (長居) 6/24]

女性委員会

平成29年度もトラックシーズンがスタートしました。7月1日(土)・2日(日)にパロマ瑞穂スタジアムにて「第14回愛知レディース陸上競技大会」が開催されました。2日目の終わり頃に、雷と雨で一時中断するという事態もありましたが、大会は無事に終了しました。

今年も表彰式では、Milky Way (名古屋市中区)さんの素敵な花束が優勝者に贈られました。毎年この大会に快くご協力頂き、本当に感謝しています。今年度は、大会新記録が11個、大会タイ記録が2個と素晴らしい記録がたくさん樹立されました。中でも、中学種目の100mHにおいては、予選で大会タイ2個、決勝では1位から3位の選手が大会記録を更新する素晴らしいレースとなりました。また、中学砲丸投では、この大会で一番古い2007年に樹立された大会記録を御幸山中学の中嶋彩瑛さんが記録更新しました。



ミルキィウェイさんの花束

また、一般大学高校の種目では、200mで中京大中京高校の久野なつさんが予選と決勝ともに大会新記録と、素晴らしい走りを見せてくれました。

さらに、砲丸投で2選手、やり投で1選手の投てき種目2種目が大会新記録、共通種目の棒高跳も2選手が大会

学校訪問③② 大府東高校 昨年度知多地区新人戦男子の部総合優勝

今回は、昨年度知多地区の新人戦男子総合の部で96点とダントツの得点で優勝を果たした大府東高校を訪問しました。知多地区は学校数が他の地区に比べて少ないという事情はありますが、100点近い得点での優勝ですから、ここにも強さの秘訣が必ずあると思って取材をしました。訪問したのは、総体地区予選の10日ほど前の土曜日です。

当日は、顧問の岡戸文一先生に大府駅から車で学校まで送っていただきましたが、学校にほど近いところで、道路はなだらかな上り坂となっています。500mほどの距離でしょうか。坂道の途中で通用門から学校に入ったのですが、これもまた以前に訪問した御幸山中学校や甲山中学校のような「地の利」ではないかという思いを抱きました。通用門は学校の東側にありますが、南側の正門に回ってみて驚きました。東側の道路よりも急な上り坂が1キロ以上はあるだろうと思われる程に続いているのです。その始まりは、正門から見通すことができません。ここを利用すればいいトレーニングになるなどと思いながら見ていると、登校の生徒がペダルを踏む脚に力を込めながら上ってきました。中には立ち乗りをしている生徒もいます。日常生活が既に足腰を鍛えているのは間違いのないところだと思いました。



校門への長い坂道

周辺道路に触れましたので、メインメニューの坂道トレーニングについて先に記述します。これは、通用門側の道路で行なわれました。正門側の道路では勾配がきつすぎるからということなのでしょう。このトレーニングには2種類のものがありました。上りと下りです。上りは筋力アップができますし、下りは自分の能力以上のスピードを出すことで運動神経を磨くことができます。当然二方向が考えられるのですが、ここにちょっとした配慮がありました。岡戸先生は上りと下りの二つのグループに選手を分けておられました。選手と話しながら、脚の状態を確認して分けておられたのです。下りのスピードに耐えられない脚の状態の選手は上りに、耐えられる選手を下りにというわけです。岡戸先生は常日頃、選手が故障を招かないよう配慮されているのでしょう。大会直前ということもあり、本数は抑えて上りが50mまたは100m×2、下りは50m×2、400m中心の選手たちは上り150m→下り50m→上り50mというものでした。このトレーニングで選手たちは、スピード、脚筋力、スピード持久力など多くの力をアップさせているのだろうと立地条件をうらやましく感じました。短距離ばかりでなく、中長距離の選手たちにも学校の周りを1周する



坂道ダッシュ (⊕上り・⊖下り)

ると1300mほどの高低差をともなったコースでのトレーニングができると岡戸先生はおっしゃっていました。当日の中長距離は別会場での練習ということで拝見できませんでしたが、近くの大高緑地、至学館大学横の二ツ池公園が利用できるということで、こちらにも「地の利」があるなどと思いました。総合得点のうちの30点ほどは中長距離の選手たちが獲得したものだそうで、もう一人の顧問中山史信先生との分業体制がもたらしたものだとのことでした。

メイン練習に入る前の内容について、2点記しておきます。一つは、ハードルジャンプです。始める前に岡戸先生は、前足部で着地してしっかりと地面からの反発を受けるということを繰り返し説いておられました。最近よく話題にされるフォアフット、ミドル・フットのことで、この教えは選手に十分に浸透しているようで、見ておきますと上級生は上半身をきっちりと立て地面反力をうまく受け止められるように前足部でしっかりと地面をとらえていました。これは多くの学校で取り入れられているもので、珍しいものではありません。しかし、もう一つの板踏みトレーニングはユニークなものと言えるでしょう。内容は至って簡単なものです。長さ15cmほど、幅10cmほどの板を2枚用意します。2枚を左右に並べてその上に前足部を押しついたり、ジャンプして板の上に前足部で着地してみたり。また前後に並べて一歩、二歩と移動しながら前足部で板の上に接地してみたり。ハードルジャンプでしっかりと前足部で着地できていたのは、このトレーニングが一助となっていたからでしょう。爪先が上がる、太股と下腿の引き締めが強くなる、下向きに地面を押すというか叩く力が強くなるなど、スピードを高める正しい動きが習得できる一石三鳥にも四鳥にもなるトレーニングだなと思いながら、私は拝見しておりました。他にも、接地と同時に踵が上がる、視線を下げずに腰が入ったフォームにもなっていたことが参考になりました。板は学校祭の廃材だとのこと、これもまたこのトレーニングの魅力の一つと数えてよいでしょう。岡戸先生は、名古屋高校や名古屋西高校の練習を参考にしたとおっしゃっていましたが、よいと思われるものを積極的に取り入れていこうとする進取の気性が伺われるお話でした。



板踏みドリル



練習後の身体ケア

最後はクールダウンということになりますが、今まで訪問した学校と同様に大府東の選手たちも入念にケアに取り組んでいました。各自が市販のマッサージ器具だと思われる道具を使ってケアに取り組んでいたのです。強豪校と言われる学校は、全てがとやうていいと思います。ダウンを重要視している、ケアを入念に行なっていると。

大府東高校は訪問後の総体知多地区予選で男子が95点と、今回も圧倒的な強さで総合優勝を果たしました。各学年とも10名を少し超えるほどで、部員数はそれほど多くはありません。そんな中での95点、96点ですから、一人ひとりが大きく力を伸ばしたからこそこの優勝なのでしょう。赴任3年めでここまで引き上げられた岡戸先生の指導と練習開始予定時刻の30分以上前からグラウンドに姿を現していた新入部員の一人に見られるような、部員の真面目さとが相まって、1+1が2ではなく、3にも4にもなるような活躍がこれからも続くのだろうと思いつつ取材を終えました。

(取材文責・写真 大西敏功)

新記録でした。このように今年は大会新記録が多く樹立された大会となりました。今年も選手の皆さんの素晴らしい活躍でこの大会は終了しました。皆さんの今後のご活躍を期待しています。頑張ってください。そして、この大会にご協力を頂いた多くの皆様、本当にありがとうございました。(谷崎 好美)

年誌資料・広報委員会

「愛知陸協広報」42～44号編集計画(案)

号数	発行月日	編集内容
「愛知陸協広報」42号	7/31	<ul style="list-style-type: none"> ・会長のことば ・専門委員会報告及び今年度の活動方針 ・4地区の活動状況及び今年度の活動方針 ・関係団体の活動状況 ・競技会報告(国体選考、国体春季選抜、東海学生、県マスターズ、県高校総体、日本選手権、県高校定通、東海高校総体、県・東海混成、小学生リレー、愛知レディース等) ・理事会等会議報告 ・慶弔報告(協会会長表彰他) ・連載 <ul style="list-style-type: none"> ・ホープさん⑤ ・クラブ紹介⑥ ・学校訪問⑦ ・陸上競技場めぐり⑧
「愛知陸協広報」43号	11/30	<ul style="list-style-type: none"> ・専務理事のことば ・専門委員会報告 ・4地区の活動状況 ・関係団体の活動状況 ・競技会報告(愛知選手権、県中学通信・県中総体、東海中総体、東海選手権、全日中、県ジュニア、県高校新人、日本U20・U18選手権、国体、県小学生等) ・理事会等会議報告 ・競技会参戦及び観戦記(全国高校総体、国体他) ・慶弔報告(秩父宮章他) ・連載 <ul style="list-style-type: none"> ・ホープさん⑨ ・クラブ紹介⑩ ・学校紹介⑪
「愛知陸協広報」44号	3/31	<ul style="list-style-type: none"> ・副会長のことば ・専門委員会報告 ・4地区の活動状況及び今年度の反省 ・関係団体の活動状況及び今年度の反省 ・競技会報告(県高校駅伝、県中学駅伝、市町村駅伝、東海学生駅伝、駅伝カーニバル、元旦ロード・競

「愛知陸協広報」44号	3/31	<ul style="list-style-type: none"> 歩、全国高校駅伝、都道府県駅伝、読売犬山ハーフ、マラソンフェスティバル等) ・理事会等会議報告 ・競技会参戦及び観戦記(都道府県駅伝等) ・慶弔報告(具体協他) ・連載 <ul style="list-style-type: none"> ・ホープさん⑫ ・クラブ紹介⑬ ・学校紹介⑭ ・陸上競技場めぐり⑮
-------------	------	--

(新見 精三)

各地区報告

名古屋地区陸上競技協会

名古屋地区の取り組み

名古屋地区は、登録者数が約9,000名の大所帯です。名古屋地区の主要3大会(第1回地区、県選予選、地区選手権)競技会には、3,300名～4,300名がエントリーします。そのため、土日の2日間で競技会を終わらせるために、本競技場、北競技場の2つをフルに使用して競技会運営を行なっています。

今回は、競技会運営の実態報告を兼ねて、地区の取組をご紹介します。

①競技会の申込

競技会の申込方法がメール化されていますが、近年のメールサーバー側のセキュリティ強化に伴い、エクセルの添付ファイル付きのメールが迷惑メールフォルダに入る事象が多くなっていることで、自動返信を取りやめています。

エントリー確認の手順として、締切後3日を目安に受付状況を公開、その7日後にプログラム版下を公開しています。

②印刷物としての要覧提供の廃止

今までは、地区要覧を印刷製本して各団体に配付していましたが、ネット環境の整備が進んだこともあり、印刷物としての提供を止めてPDF版での提供としました。経費削減というよりは、配付の手間と保管負担の軽減に大きな効果がありました。

③申込数によるスタンド裏待機場所の割振り

3年前から、各団体の申込人数に応じて本陸2・3Fの待機場所の割振りを行なうようにしました。以前は、早朝から場所取り要員が正面階段前に集まり、開門と同時に場所取りを行っていたため、大変危険な状態でした。

待機場所の指定を実施することで、早朝から並ぶこと、開門時の混乱が減少しました。

④地区選手権の改善

秋の名古屋地区選手権は、2015年から標準記録を設定して選手権の部と記録形式の競技会の部の2部門に分けて開催するようにしました。

選手権の部は、トラックは800m迄の個人種目は予選→決勝(人数により準決勝もあり)。フィールドの長さ系は、トップ8を実施するように改善しました。これにより、競技力の向上が期待されます。

⑤3月の大会の新設

2年前から3月20日前後に、プレシーズンゲームとして種目限定の競技会を開催するようにしました。短距離は、60mと300m、中距離は1000mを設定しています。

来年度は、2月にも新設を考えています。

⑥時間プロの細分化

今年度の県選予選から、トラック競技の時間プロを分単位に細分化しました。これは、参加者増に伴い終了時間が遅くなることを防ぐために、無駄な時間を削ることが目的で導入しました。結果的に、前年度比で約75分の時間短縮となりました。結果的に、夜間照明も不使用となり、経費削減ができました。

⑦中学生の参加制限

中学生の登録者数が高校生を上回るようになってきました。ハードルや投てきには、中学生の規格があることと、中距離種目では、1000mや3000mSCなどへの中学生の参加を防ぐために、中体連と協議して中学生の参加は中学生規格の種目に限定するようにしました。

全国的にみても、毎回3000人以上の参加者がある競技会は殆ど無いようです。この規模で競技会を運営できるノウハウを基に、他陸協の情報も取り入れながら、地区の競技力を向上できるように更にアイデアを出して改善していきたいと思えます。(勝見 昌弘)

尾張陸上競技協会

今年の尾張陸上競技協会は、一部役員の変更でスタートしました。新体制として、新会長に小島末廣、新副会長に杉山裕二、新理事長に青山充資、副理事長に野口一昭に加え新任として高山幸四郎が就任しました。

昨年度は、いちい信金スポーツセンター陸上競技場が部分改修され、より利用しやすい環境が整えられました。改修部分は以下のとおりです。

- ① 100mの直線レーン部分改修
- ② 第2曲走路、第1レーン部分改修
- ③ 第2コーナー、3～8レーン加速ゾーン部分改修
- ④ フィニッシュライン引き直し
- ⑤ 走幅跳ピットの踏み切り板ボックス(東側4ヵ所)取り替え及び踏切板周辺の部分改修
- ⑥ ハンマー投・円盤投サークル改修

今回もまた尾張陸協の競技運営上の工夫の一つを紹介します。今年度のルール改正により、不正出発に当たらないスタートのやり直しについて、その都度内容をアナウンスすることになりました。その内容は次の4つに分かれています。

- ① 機械(ピストル、スピーカー、写真判定装置)の不調
- ② スタート合図前に周囲の静粛が保たれなかった(声援、手拍子)
- ③ スタート合図前に体が静止しなかった(腰のふらつき、ピクッと動いた場合)
- ④ スタートの態勢に入るのが遅かった

瑞穂陸上競技場の場合は、インカムの装置によって出発係

とアナウンサーが連絡を取り合うことができます。しかし一宮の競技場には、この設備がありません。そこで、アナウンサーが目視で内容が把握できるように、出発係との間で次のように取り決めをしています。

- ① に対して一片手を挙げる
 - ② に対して一両手を挙げる
 - ③ に対して一両手を左右に開く
 - ④ に対して一左右に開いた手を斜めに下げる
- (①～④の写真参照)



このことによってルールどおりの競技運営を行なうことができます。

本年も新体制のもと、創意工夫と人間関係を大切に頑張っていきます。関係者の皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。(青山 充資)

西三河陸上競技協会

ここ数年間西三河地区の選手の活躍は目覚ましいものがあります。本年度も常にチャレンジャーの気持ちを忘れずに、充実した年になることを期待しています。

東京オリンピック強化指定選手(6/9新聞発表)

市川華葉 中村明彦 山本聖途 鈴木康太 浅井さくら
(以上 岡崎城西高卒)、小林紗矢香(安城学園高卒)

ロンドンオリンピック、リオオリンピックの経験者もいます。その経験も生かしながら、自国開催のオリンピックに一人でも多くの地元選手が出場し活躍する姿を心待ちにしています。

◎インターハイ県予選会結果

(5/18～20パロマ瑞穂スタジアム)

男子 優勝2種目を含む、トラック13種目 フィールド11種目 混成競技2種目入賞

女子 優勝12種目を含む、トラック23種目 フィールド19種目入賞。

特に女子は20種目中12種目優勝という大活躍で、地元愛知で開催の東海大会に出場権を獲得しました。

◎インターハイ東海地区予選会結果

(6/16～18パロマ瑞穂スタジアム)(○番は順位)

男子 インターハイ出場種目(7種目)
800m ④宇野、4×100mR ⑥、走高跳⑤杉田(以上 岡崎城西)

走幅跳⑥加藤(碧南工)、200m ⑤川端、4×100mR ④(以上西尾)、走高跳②杉浦(西尾東)

女子 インターハイ出場種目(27種目)

800m ④宇野、1500m ①小笠原安②宇野、3000m ④小笠原安、100mH ①古橋、4×100mR ⑥、走高跳②菰田 ④小笠原早、砲丸投①・円盤投②・やり投①近藤、ハンマー投③平野 (以上 安城学園)

200m ④・400m ① 片山、4×100mR ①、4×400mR ⑤、走高跳⑤塩澤、棒高跳①水上、走幅跳③吉村 (以上 岡崎城西)

走幅跳①宮川・⑥都築、三段跳①宮川・②都築 (以上 三好)

800m ⑥山本、3000m ①藤中、5000mW ③細井、4×400mR ③ (以上 光ヶ丘女子)

女子は全20種目中10種目で優勝しました。なお、三段跳⑥吉村(岡崎城西)とハンマー投⑥東(安城学園)は、本年度よりの新種目につきインターハイ出場は4位までという規定のため残念ながら出場権を獲得できませんでした。

また、東海大会総合順位は安城学園高校女子が準優勝(優勝中京大中京高校と同点)、岡崎城西高校女子が4位三好高校が5位、光ヶ丘女子高校が6位でした。

東海大会において、西三河地区の高校が総合で4校入賞したのは初めてのことで、昨年度とは違った快挙を成し遂げました。

この勢いで山形インターハイに臨み、よい結果の報告を待ちたいと思います。(柴田 和秀)

※3月25日(日)第9回・穂の国豊橋ハーフマラソンでお披露目の予定。

平成30年度 ・使用開始(4月上旬)

現在、豊橋市教育委員会スポーツ課改め、「スポーツのまち」づくり課の全面的なご支援の下「豊橋から日本・世界へ羽ばたくトップアスリートを輩出するスタンド建設!」をコンセプトに建設工事が進んでいます。

【平成29年度の主な目標】

- 高校総体・全日中・定通制・小学校・マスターズ etc の全国大会へ多数出場を目指す。
- IT化をより進め、陸上競技大会の正確で迅速な記録情報の提供を図る。
- 2020年東京オリンピックへの短期・長期の強化策を実現する。
- 研究会・講習会・全国大会へ選手・会員を派遣して、選手及び会員の資質向上を図る。
- 審判回数の多い会員への褒賞制度を検討する。
- トレーナー部会を設置して、その活動の充実を図る。
- 公認審判の資格取得者増員とそれに伴う支援。
- 渥美半島駅伝の復活の具現化。

(夏目 輝久)

東三河陸上競技協会

平成29年度主な役員一覧表(平成29年4月15日 東三河地区総会)

会 長	夏目 輝久	
副 会 長	白井 良三 ・ 伊藤 朝一 ・ 伊藤 博之 杉浦 吉晴 ・ 千葉 正士	
理 事 長	兵藤 重二	
副理事長	仲井 雅弘	
理 事	小・中・高・一般・地区代表・女性の各理事を選出	
会 計	山本 陽子	
秘 書	中西 征裕 ・ 山本 誠司	
専門委員長	総 務	山本 誠司
	競 技	横地 勝
	審 判	今川 智博 ・ 山本 法史
	記 録	鈴木 信弘
	施 設	中村 昭広
	強 化	鈴木 克哉
	マスターズ	畠中 一起

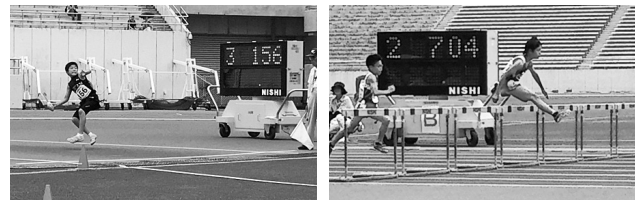
上記のように平成29年度の東三河陸上競技協会の役員が決まりました。引き続き協会役員・会員の皆様に大会の運営・開催にご協力をお願いいたします。

第39号広報誌で報告させていただきました「陸上競技場メインスタンド等の整備」についてその後の経緯ですが、29年3月末に解体工事と史跡調査を終えて、平成29年4月1日よりメインスタンド工事が開始されています。

- 豊橋陸上競技場スタンド改修スケジュール(予定) -
- 平成29年度 ・ スタンド等建設工事開始
- 4月1日より建設工事開始
- ※大会での競技場使用が1年間できず、全て豊川陸上競技場で実施。
- ・ 工事完了(3月末)

関係団体報告

小学生友の会



より遠くへ! ジャベリックボール投 駆け抜ける! 80m ハードル走
平成29年6月24日(土)パロマ瑞穂スタジアムにて、全国小学生陸上競技交流大会愛知県予選会が行なわれました。近年愛知県予選会の競技レベルの向上が著しく、愛知の予選を通過した選手が全国で優秀な成績を収めています。今年も、8月18日(金)19日(土)に日産スタジアムにて行なわれます。活躍が楽しみです。

男子

種 目	氏 名	所 属	記 録
4×100mR	堀 紘輝 松永航太朗 大参 南斗 向井 悠汰 齋藤 和弥	安城ジュニア陸上	52.19
5年100m	高井 佑太	JAC 武豊	13.77
6年100m	大参 南斗	安城ジュニア陸上	13.22
80mH	鈴木 哉汰	TSM	12.61
走高跳	小林 航大	TSM	1.45
走幅跳	谷口 瑠昊	SPIRITS	4.73

ジャベリックボール投	渡辺 陸	JAC 武豊	61.85
------------	------	--------	-------

女子

種目	氏名	所属	記録
4×100mR	菅沼 梨瑚 小酒井結菜 小原すずか 熊本 彩 鈴木 愛良	豊橋陸上クラブ	52.87
5年100m	佐藤 侑有	田原陸上クラブ	14.02
6年100m	熊本 彩	豊橋陸上クラブ	13.47
80mH	田島七里香	TSM	12.68
走高跳	山内 梨聖	なごや陸上クラブ	1.35
走幅跳	武井 葉夏	なごや陸上クラブ	4.95
ジャベリックボール投	中村 文香	TSM	46.74

今回の成果として、小学共通男子・女子 80m ハードル走、小学男子ジャベリックボール投、小学共通女子走幅跳が大会新記録、小学共通女子ジャベリックボール投が小学5年最高記録と多くの種目で記録が塗り替えられました。

小学生の普及活動とともに、子どもたちの成果を発表できる環境を整えていきたいと思ひます。(佐々木博幸)

中小体連

今年度は例年の事業に加え、1月6日(土)、7日(日)に日本陸連主催のU16東海ブロック合宿を本県で開催いた

します。また、県中学駅伝の会場を新城総合公園に変更いたします。

各方面の先生方にはお支えをいただく場面も多くあると思いますが、変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

6月13日(火)愛知県教育会館において、今年度、第1回の中小体連陸上競技部会を開催いたしました。活動方針、主催大会の運営、愛知陸協より絶大な支援を頂いている強化委員会ジュニア部の事業計画等を議題として行ないました。この紙面上において活動方針、組織を紹介させていただきます。

○活動方針「陸上競技の振興に努力する」

1. 主催大会【総体、駅伝】・共催大会【通信】、主催事業【ブロック合宿】の成功
2. 長期的視野に立った「オール愛知」体制の構築

○組織(氏名左の新、所属の下線:今年度より、代は地区部員代行)

部長 木全 和代(大高中校長)
 副部長(委員長) 丹羽 智行(守山東中)
 【※東海ブロック長兼務】
 総務部長 佐橋 弘晃(扇台中)
 総務部委員 高木 淳(弥富中)
 (財務担当) 三尾麻由美(長良中)
 競技運営部長 秋山真一郎(大高中)
 競技運営部委員

ホープさん ㊟

鈴木 智大 選手(明和高3年)

1年前、長良川競技場で行なわれた東海総体で5位に終わり、全国出場を逃したことが、彼の競歩選手としての本当の始まりでした。

鈴木選手が、競歩に本格的に取り組み始めたのは、1年の秋からです。当初から力を発揮し、新人戦では東海3位、2月の神戸 Jr. 選抜 10kmW では上級生を抑えて8位入賞と順調に進んでいきました。2年生になり、当然、全国総体にもその流れで勝ちあがるつもりでいました。ただその流れに、驕りと油断があったと思ひます。そして前述の結果です。ふたを開けてみれば、東海上位4人の3年生は全員、全国総体で2~5位に入賞。通過できるだろうという甘い見込みでなく、絶対に勝ちあがっていくという強い意志が必要でした。その後8月の全国選抜 3000mW は優勝したものの、秋のシーズンは故障気味で記録的にも低迷し、全国総体に出場した他の選手に大きく水をあけられた感じでした。

総体に出場できなかった後は、練習に対する取り組みもケアの仕方も変わりました。もともとよく考えて練習するタイプだったのですが、より綿密に意図を理解しようと、打ち合わせに来る回数も増え、しっかり練習を咀嚼するようになりました。故障を防ぐためのフィジカルを鍛えるトレーニングの量や種類も増えました。陸協の競歩部の先生方にも多くのアドバイスを頂きながら技術的にも大きく改善を図りました。

流れが変わり始めたのは、今年に入ってから。故障明けながら神宮の元旦競歩で4位、神戸では昨年よりひとつ順位を上げて7位と順調に調子を上げてきました。そしてトラックシーズンに入り、2月の競歩競技会で自身初の20分台を出すと、4月の国体強化普及では、20分28秒57の県高校新記録を樹立しました。昨年跳ね返された東海総体でも今年は優勝し、とうとう全国で勝負できるところまでたどり着きました。昨年敗れたことが、結果的に彼を本当の選手として大きく成長させたところでしょうか。

昨年、東海で敗れてからは、どうすれば全国総体で優勝できるかということを考えて努力し、決勝で勝負できるところまでは十分力をつけていると思ひます。山形では、表彰台の一番高いところを目指して闘ってくれることを期待し、また応援しています。(有路 義敦)



①県高校新記録樹立



②東海総体 愛知ワンツーフイニッシュ 千種高井上君と

競技：森田 晃司（阿久比中）
 （新）仁科 純（浅井中）
 駅伝：横内 隆之（羽田中）
 山田 恭義（豊川西部中）
 審判：柴田 卓也（高蔵寺中）
 （新）本多 君徳（前林中）
 情報：谷口 直土（御幸山中）
 （新）西村 文宏（椋山女学園中）
 寺嶋 宏樹（安城北中）
 （代）森下 賢吾（東山中）
 谷口 直土（御幸山中）
 強化部長 粥川 浩司（長良中）
 強化部委員 佐橋 弘晃（扇台中）
 （県中小体連強化部＝愛知陸協ジュニア部）

また、会に先立ち、県中小学校体育連盟の顕彰式が行なわれ、陸上競技関係者から2名の先生が顕彰状を授与されましたので、ご披露させていただきます。

大高中校長 木全 和代 先生
 （県中小体連評議員、陸上競技部長等 通算10年）
 豊橋南陽中 岡田 淳史 先生
 （小倉一心選手 県総体学年別100m3連覇の指導者）

引き続き、U16年代における陸上競技の普及と競技者の育成を日々指導に当たられている指導者の先生方、そして愛知陸協の先生方とともに「選手ファースト」の観点に立って、推進していきたいと思っております。先生方の日々のご苦労や熱意あるご指導に敬意を表すとともに、競技会運営や、指導でお困りのことなどがありましたら、所属の地区運動部員までお声をお聞かせください。先生方の思いを少しでも中小体連の活動に反映できればと考えております。（丹羽 智行）

高体連

平成29年度全国高校総体（山形大会）に向けて

本年度の全国高校総体は山形県のNDソフトスタジアム山形にて7月29日より開催されます。4月より愛知県下6支部の予選会から始まったインターハイへの道のりも、6月16日から3日間、本県パロマ瑞穂スタジアムで開催された東海高校総体にて代表選手が決定しました。昨年度の愛知県は、過去最大の入賞数を出すことができました。その中で女子3種目の増加対応や男子の多少の元気のなさを心配しながら大会に臨みました。愛知県勢は県大会の対抗心を勢いに変え、活躍をすることができました。昨年度女子においては、11種目において優勝をしましたが、本年度は新種目のハンマー投を除いた19種目で優勝をしました。圧巻の結果でした。男子は昨年度盛り返し9種目での優勝でしたが、本年度は4種目と減少しました。静岡県に押された印象を受けました。リレー種目では2種目合わせて女子が9チーム、男子が5チームの入賞でした。こちらも女高男低の結果になってしまいました。その中で、男子西尾高校が準決勝において公立高校初となる4×100mRでの40秒台突入は、大きな話題となりました。益々の向上を期待したいと思います。延入賞数は男子49、女子66、合わせて115になりました。昨年度は男子49、

女子61、合わせて110でした。その結果、愛知県勢はリレーを含めて男子66名、女子88名、総勢154名という、過去最多であった昨年と同数のインターハイ出場権を勝ち取りました。各学校の選手の頑張りと同数の顧問の先生方の献身的なご指導に感謝いたします。個人としては女子三段跳で三好高校の宮川選手が12m53の東海高校新記録、男子走幅跳の名城大附属中野選手が7m45と素晴らしい結果を出しました。宮川選手は走幅跳も優勝し2冠に輝きました。女子中京大中京高校は5種目優勝、安城学園は4種目優勝、岡崎城西高校は3種目優勝と期待に応えてくれました。安城学園の近藤沙南選手は2種目優勝、1種目2位と安城学園のフィールド優勝に大きく貢献しました。総合においても中京大中京高校がアベック優勝を飾りました。女子は2連覇を果たしました。安城学園高校も同点でしたが、優勝数で惜しくも2位になりました。両校の54点はここ数年にないかなりの高得点でした。また、女子においては総合1位から6位、トラック1位から3位、フィールド1位から3位すべてで愛知県勢が独占をしました。愛知女子の力がここでもはっきりと現れました。

昨年度男子の名古屋西高校は公立高校として本当にしばらくぶりの4×100mRで全国出場権を獲得しましたが、本年度は西尾高校がこれに続くことができました。愛知の公立高校も男女合わせて6種目で優勝をしました。記録的にもですが、強化対策でも大きな意義のある活躍であったと思います。

全体的に見て長距離種目が本年度は男女ともに振いませんでした。また、ここ数年低調であった静岡県の復活を感じさせる大会でした。愛知としてもしっかりと強化部との連携や、高体連としての活動をより一層考えていかなければならないと思います。

最後になりましたが、高体連の登録者数は全国が昨年度減少したにも関わらず、愛知は順調に増加し7600名超えを続けています。しっかりと活動をし、この人数を力に変えていけるように、今後も努力を続けていきたいと思っております。

東海総体入賞者数県別比較

()内は昨年度、本年度から女子3種目追加

県名	男子	女子	リレー	合計
愛知	49 (49)	66 (61)	14 (14)	115 (110)
静岡	39 (42)	32 (22)	6 (5)	71 (64)
岐阜	16 (11)	9 (8)	2 (2)	25 (19)
三重	22 (25)	13 (11)	2 (3)	35 (36)
総数	21種目126	20種目120	4種目24	41種目246

※全国出場権 混成競技3位まで。競歩は4位まで。女子追加種目（棒高跳・三段跳・ハンマー投）は4位まで。

新種目の入賞者数

県名	棒高跳	三段跳	ハンマー投
愛知	2	3	3
静岡	3	2	1
岐阜	1	0	1
三重	0	1	1

(石井 哲郎)

高体連定通部

全国定通大会 目指せ！男女総合優勝三連覇

6月11日(日)に県定通大会が知多で開催され、新設校の城北つばさなど新たな学校の参加もあり、ここ数年と同じ規模の参加者数で行なわれました。男子は砲丸投で岡枝アラン(名南工)が二年連続の大会記録で優勝。女子は小林利江(愛知黎明)が3,000mで自身の持つ大会記録を30秒以上更新し、大会最優秀選手に選ばれました。総合では科技高刈谷が男女ともに総合優勝を果たし、力の違いを見せつけました。

昨年、全国大会を経験した選手の多くが今年も全国大会に駒を進めるとともに、愛知県の主力として活躍してくれることになりそうです。その一方、昨年の全国大会で入賞した選手が結果を残すことができず、今年も全国の舞台に立てないということもありました。話を聞いてみると、県大会くらいなるとかなるという慢心、日々の継続と努力不足が夢と目標を潰す結果を招いたようです。「全国定通陸上における愛知県のレベルは高い」と以前も述べましたが、県大会でしっかり勝負できれば全国でも戦うことができます。

その全国定通大会は8月11日(金)～13日(日)に今年も東京・駒沢オリンピック公園陸上競技場で開催されます。愛知県は男女総合三連覇がかかっています。昨年主力として活躍した選手や経験のある3、4年生の多くが卒業し、総合力はやや劣ると思われまます。しかし、参加選手42名とスタッフ全員が全力で大会に臨み、優勝旗と賜杯を今年も愛知県に持ち帰ります！

ぜひ「チーム愛知」にご声援とご期待のほどよろしくお願いたします。(野口 武則)

学 連

記録と話題性で盛り上がった2017年トラックシーズン前半戦

ユニバーシアード台北大会(以下、ユニバ)の開催年となっている2017年シーズンは、春季サーキットから代表権争いがスタートした。5月の東海学生対校では、大会記録が2つのみで記録的に低調な春季シーズンが心配された一方、対校順位では、中京大学が男女ともに総合優勝を果たした。中京大の総合優勝は、男子は64回連続64回目、女子は9年連続55回目となった。

ユニバの最終選考として位置づけられた日本学生個人選手権(平塚、6/9-11)では、風向きに配慮してバックストレート側で行なわれ、直線種目で好記録が続出した。もっぱら“日本人初の100m 9秒台”が話題の中心になっている男子100mでは、多田修平選手(関西学大)が追い風4.3mではあったが準決勝で9秒94。同じく女子では、男子のレース以上の追い風6.0mを受け、杉山美貴選手(中京大)が11秒38をマークした。どちらも非公認記録となったが、国内での高速レースに会場の観客は沸いた。男子ハンマー投では、墨 訓熙選手(中京大院2)が日本人9人目の70m スロワーとなり優勝。本大会の結果により、ユニバの代表に選出された。

日本選手権(長居)でも東海地区の学生が活躍した。昨年、男子100mの東海学生記録(10秒27)を樹立した高橋周治選手(愛知医大)が2年連続で決勝に進出し、7位入賞を果たした。女子100mHでは、小林紗矢香選手(愛

知教育大)が準決勝で13秒45をマークし、自身の持つ東海学生記録を更新した。決勝では、更なる記録更新は叶わなかったが8位に入賞した。

ユニバや世界選手権をはじめとした代表権争いにふさわしい記録誕生や新たな力の台頭は、競技力向上には欠かせない引き金になる。6月30日からはじまる西日本インカレや9月の日本インカレでもオリンピック東京大会の希望の星となるような選手の誕生を期待する。

(黒須 雅弘)

マスターズ陸上

今年度の活動について

愛知マスターズ陸上競技連盟、通称、愛知マスターズは、平成29年度の会員が400名を超え(5月末時点)、年1回の選手権大会と年4回の記録会をウェーブスタジアム刈谷で開催しています。選手権大会や記録会の運営にあたっては、特に愛知陸協西三河地区の審判員の皆様には毎回ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

今年度の愛知マスターズ選手権大会は5月7日(日)に行なわれ、記録会は4月22日(土)、6月17日(土)、7月2日(日)、8月12日(土)に行なわれます。年1回の選手権大会と年4回の記録会は毎年同時期に行なっていますので、お時間のある方はウェーブスタジアム刈谷までお越しください。老若男女の活躍に刺激を受けること間違いありません。

また、今年度は、10月27日(金)～29日(日)に和歌山市紀三井寺で全日本マスターズ選手権大会が行なわれ、10月1日(日)



に滋賀県野洲市希 3/19 第29回都道府県対抗マスターズ駅伝男子優勝望ヶ丘で全日本マスターズ駅伝大会が行なわれます。こちらも愛知マスターズの選手への温かい応援をよろしくお願いたします。

最後になりましたが、愛知マスターズホームページ(<http://www.hm8.aitai.ne.jp/~katsu-s/>)に、愛知マスターズ選手権大会と記録会の全成績表を記載していますので、興味のある方や興味が湧いた方は是非ホームページにお立ち寄りください。お待ちしております。

第27回 愛知マスターズ陸上競技選手権大会成績表

2017.5.7 ウェーブスタジアム刈谷(愛知県分:GR以上)

クラス	氏名	所属	記録	備考
男子 60m				
M 25	座馬 雅斗	尾張旭市	7.21	大会新
M 80	築瀬 文彦	豊田市	10.02	大会新
男子 100m				
M 80	築瀬 文彦	豊田市	16.31	大会新
男子 400m				
M 35	本田 直也	岡崎市	52.17	大会新
男子 5000m				
M 40	近藤 直樹	阿久比町	15.36.90	大会新

男子 3000mW

M 30	中尾 圭	日進市	16.45.29	県・大会新
M 65	古賀 一雄	岡崎市	17.09.14	県・大会新

男子走幅跳

M 45	松原 憲治	知多市	6.52	大会新
M 55	池田 光司	名古屋市	5.21	大会新

男子砲丸投

M 85	大竹 太	豊橋市	4.98	県新
------	------	-----	------	----

男子円盤投

M 25	山口 北斗	名古屋市	32.59	県・大会新
------	-------	------	-------	-------

男子やり投

M 85	大竹 太	豊橋市	9.07	県・大会新
------	------	-----	------	-------

男子重量投

M 75	山田 博嗣	豊田市	13.07	大会新
M 80	近藤 陽洲	名古屋市	9.95	日本新

女子走高跳

W 40	豊廣 里子	豊田市	1.55	県・大会新
W 45	釜 純子	一宮市	1.50	大会新

(永山 宏智)

実業団

トラックシーズンの前半を終えて

今年度の最大の目標試合である世界陸上選手権大会に、中部実業団選手からは2名の選手が選ばれました。1人は競歩の丸尾知司選手(まるおさとし:愛知製鋼)、もう一人は、棒高跳の山本聖途選手(やまもとせいと:トヨタ自動車)です。是非、世界で実業団の力を十二分に発揮して、入賞を目指していただきたいと思えます。まだ、世界陸上参加のチャンスがある選手もいるため、最後まで挑戦していきます。



競歩の丸尾知司選手

愛知県ゆかりの選手では、5000m・10000mで鈴木亜由子選手(JP日本郵政グループ:時習館高→名古屋大出身)中村明彦選手(スズキ浜松AC:岡崎城西高→中京大出身)も世界陸上代表に選ばれました。すでに発表のあったマラソンの清田真央選手(スズキ浜松AC:中京大中京高出身)と安藤由香選手(スズキ浜松AC:豊川高出身)も活躍が期待されます。



棒高跳の山本聖途選手

なお、日本選手権における県内選手では、100m・200m優勝の市川華菜選手(ミズノ)、円盤投の湯上剛輝選手(トヨタ自動車)、3000mSCの山口浩勢選手(愛三工業)ともに3位の上位入賞など、多くの活躍がありました。

(中村 博之)

OB・OG会

平成29年度愛知陸協OB・OG会定時総会は、7月15日に会員43名の参加で瑞穂スポーツパーク・ラグビー場

会議室をお借りして開催しました。前年度の事業報告と会計決算、平成29年度の事業計画と予算案の承認と共に、会員の中で今年は卒寿のお祝いで西三河の鶴田政之氏、米寿に東三河の高橋光夫氏、喜寿に尾張の小椋征弘氏に記念品の贈呈をしました。総会には瑞穂事務所と愛知陸協からのご来賓をお迎えしました。その後の懇親会ではよもやま話に花が咲きました。

なお、この1年間に6名の会員の方がお亡くなりになり、会のはじめに感謝の意を込めてご冥福をお祈りいたしました。

秋の行事は、大須演芸場での「古典芸能鑑賞」を計画中です。(水野 久)

競技会報告

2017 国体選手選考春季選抜競技会
2017年4月9日(日)
パロマ瑞穂スタジアム・パロマ北競技場

※1位のみ

	種目	記録	氏名	学年	所属
男子成年	100m	10.53	高橋 周治	4	愛知医科大
	400m	49.56	木屋川内浩二		トヨタ自動車
	110mH	14.33	吉村 健吾		愛知陸協
	400mH	54.74	出口 裕希	3	愛知教育大
	走高跳	2.13	道脇 大斗		OBUEニスポ
	走幅跳	6.99	南 晋太郎		中京大クラブ
男子少年A	やり投	67.66	八木 一憲		みかん山
	100m	10.76	酒井 颯大	3	大府東高
	400m	49.74	蔵 啓太	3	一宮高
	5000m	15.31.08	松元 響	2	愛知黎明高
	400mH	55.80	伊奈 颯太	2	豊川高
	棒高跳	4.40	増田 智也	2	中京大中京高
	走幅跳	6.90	中野 裕仁	2	名城大附高
男子少年B	ハンマー投	48.25	佐々木秀斗	2	安城学園高
	やり投	55.71	安藤 大智	3	緑高
	100m	11.06	小倉 一心	1	岡崎城西高
	3000m	9.17.08	片山 宗哉	3	城北中
男子少年共通	走幅跳	6.38	大岩 聖汰	1	滝高
	砲丸投	11.85	小島 一世	1	中京大中京高
	800m	1.56.64	鳥居 風樹	2	中京大中京高
	110mJH	14.51	松本 朋樹	3	津島北高
	走高跳	1.95	西村 智哉	3	岡崎工業高
男子中学	三段跳	13.92	磯部晃太郎	3	津島東高
	円盤投	39.60	田中 尚弥	2	市工芸
	走幅跳	5.71	加藤 隼輝	2	TSM

男子中学	砲丸投	10.64	中野竜太郎	3	豊岡中
	円盤投	33.94	上村 勇輝	2	TSM

	種目	記録	氏名	学年	所属
女子成年	100m	12.84	遠山 実希		トヨタ自動車
	400m	1.01.09	大谷友梨恵		加藤建設
	800m	2.18.76	宇野 佑紀	3	安城学園高
	100mH	14.83	遠山 実希		トヨタ自動車
	走高跳	1.60	宮田 歩美	3	名古屋西高
女子少年A	100m	12.04	長谷川愛樹	3	中京大中京高
	400m	58.64	磯部 まみ	3	至学館高
	3000m	10.13.35	国立 華蓮	2	至学館高
	400mH	1.03.16	吉田 美星	3	津島高
	走幅跳	5.66	宮川 杏奈	3	三好高
女子少年B	100m	12.44	井戸アビゲイル風果	1	至学館高
	800m	2.23.62	川島 実桜	3	高師台中
	走幅跳	5.44	伊串 彩夢	1	名城大附高
	砲丸投	11.64	清水菜々子	1	中京大中京高
	100mYH	15.00	安藤 愛未	1	至学館高
女子少年共通	1500m	4.49.75	小笠原安香音	3	安城学園高
	棒高跳	3.60	水上 真里	3	岡崎城西高
	三段跳	11.98	宮川 杏奈	3	三好高
	円盤投	41.18	近藤 沙南	3	安城学園高
	やり投	41.67	河合 愛衣	3	名古屋大谷高
女子中学	100mH	15.11	池田 汐李	3	TSM
	走高跳	1.50	大野 琴音	3	TSM
	走幅跳	5.00	高壽 桃花	2	TSM
	砲丸投	12.41	中島 彩瑛	3	御幸山中

男子	3000mSC	9.18.93	川瀬 勝寛	2	東海学園大
	5000mW	20.28.57 PHR	鈴木 智大	3	明和高
	4×100mR	41.88	小倉 一心	1	岡崎城西高
			氏田 貴之	3	
			中島 亨	2	
			藤井 裕也	1	
	4×400mR	3.15.82	中島 豪	3	愛知学院大
			三浦 巨暉	2	
			深谷 隼斗	2	
			神谷 健	4	
	走高跳A	2.04	水谷 来	3	中京大
	走高跳B	1.91	木下 聖斗	3	名古屋南高
	棒高跳A	4.40	増田 智也	2	中京大中京高
	棒高跳B	4.00	石川 颯	1	岡崎城西高
	走幅跳	7.22	中野 裕仁	2	名城大附高
	三段跳A	14.34	中島 恭佑		安城学園AC
	三段跳B	13.25	前田 章吾	2	山田高
円盤投	39.18	岩野 祐希	3	至学館大	
ハンマー投	45.66	安藤 佑馬	4	至学館大	
やり投	57.35	蔭浦 隆博		トヨタ自動車	
男子高校	砲丸投	14.47	遠藤麻緒斗	3	春日井東高
	円盤投	39.39	猪上 凌太	3	春日井東高
	ハンマー投	50.43	佐々木秀斗	2	安城学園高
男子特別	110mH	14.43	高橋 公貴	3	高蔵寺高
男子特別	砲丸投	12.19	渡邊 朗生	2	瑞陵高

	種目	記録	氏名	学年	所属
女子	100m	12.19	長谷川愛樹	3	中京大中京高
	200m	24.98	井戸アビゲイル	1	至学館高
	400m	57.00	木下 慶乃	1	愛知高
	800m	2.13.95	近藤 望未	3	中京大中京高
	1500m	4.34.50	藤中 佑美	2	光ヶ丘女子高
	3000m	9.38.14	藤中 佑美	2	光ヶ丘女子高
	100mH	14.38	藤原 涼花	3	至学館大
	400mH	1.01.78	大谷友梨恵		加藤建設
	5000mW	26.46.09	駒澤 杏美	3	惟信高
	4×100mR	47.39	柴崎 五月	3	中京大中京高
			天神 綾音	2	
			外園 愛梨	1	
			長谷川愛樹	3	
4×400mR	3.54.92	佐々木希ら里	2	光ヶ丘女子高	
		太田 実花	3		
		半田 楓子	3		
		山口 実桜	2		

2017 国体選手選考・強化普及競技会

2017年4月15日(土)・16日(日)
パロマ瑞穂スタジアム・パロマ北競技場

※1位のみ PHR：県高校新

	種目	記録	氏名	学年	所属
男子	100m	10.64	掛川 真	4	関西学院大
	200m	21.64	中野 弘幸		名古屋学院大
	400m	48.37	安井 一樹		小島プレス
	800m	1.51.97	伊藤理久也	3	愛知黎明高
	1500m	3.57.24	伊藤理久也	3	愛知黎明高
	5000m	15.16.37	辰巳 慶宏		ウインドアップ
	110mH	14.49	岩瀬 累	4	名古屋大
	400mH	51.46	神谷 健	4	愛知学院大

女子	走高跳A	1.69	小笠原早矢楓	2	安城学園高
	走高跳B	1.56	石田 琴巳	3	葵中
	棒高跳	3.80 PHR	水上 真里	3	岡崎城西高
	走幅跳	5.60	吉村 月乃	3	岡崎城西高
	三段跳	12.38 PHR	宮川 杏奈	3	三好高
	砲丸投	12.59	近藤 沙南	3	安城学園高
	円盤投	42.13	近藤 沙南	3	安城学園高
	ハンマー投	46.99	平野 栞菜	3	安城学園高
	やり投	45.95	館林 都美	3	至学館大
女子餅	100mYH	14.64	安達 楓恋	1	中京大中京高
女子餅	砲丸投	11.99	中島 彩瑛	3	御幸山中

第83回東海学生陸上競技対校選手権大会
 2017年5月12日(金)～14日(日)
 パロマ瑞穂スタジアム

※1位のみ GR：大会新

	種目	記録	氏名	学年	校名
男子トラック	100m	10.65	児島 大樹	4	中京大
	200m	21.73	小川 拓夢	4	常葉大
	400m	47.79	川満 健太	3	岐阜経済大
	800m	1.53.48	伊藤 壮太	1	中京大
	1500m	3.56.95	川瀬 翔矢	1	皇學館大
	5000m	14.54.42	細澤 幸輝	5	三重大
	10000m	30.40.07	高柳 佳怜	4	中京大
	110mH	14.34	山本 健太	4	中京大
	400mH	50.07	小田 将矢	4	名古屋大
	3000mSC	9.10.81	川瀬 勝寛	2	東海学園大
	10000mW	43.13.19	大嶋 悠斗	4	中京大
	4×100mR	39.92	若杉 俊佑	2	中京大
			浦井 峻自	3	
			川端 魁人	1	
児島 大樹			4		
4×400mR	3.11.25	高松 知史	3	中京大	
		市橋 直也	1		
		川端 魁人	1		
		祖父江 巧	2		
男子フィールド	走高跳	2.22 GR	赤松 諒一	4	岐阜大
	棒高跳	5.50	鈴木 康太	4	中京大
	走幅跳	7.59	石倉 南斗	3	岐阜経済大
	三段跳	参 15.87 公 15.82	中山 昂平	M1	中京大
	砲丸投	15.48	石山 歩	3	中京大
	円盤投	50.42	川尻 涼介	4	中京大
	ハンマー投	63.33	東浦 貫太	3	中京大
	やり投	69.95	石山 歩	3	中京大

混成	十種競技	7240	片山 和也	4	中京大
対校得点	トラックの部：中京大 129点				
	フィールドの部：中京大 119点				
	混成の部：中京大 21点				
	総合：中京大 269点				
最優秀選手賞			赤松 諒一	4	岐阜大

	種目	記録	氏名	学年	校名
女子トラック	100m	11.96	杉山 美貴	4	中京大
	200m	25.21	沖 佳織	M2	愛知教育大
	400m	56.71	松本 扶弥	2	愛知教育大
	800m	2.10.72	塚中 彩海	4	名城大
	1500m	4.23.17 GR	向井 智香	2	名城大
	5000m	17.00.29	鈴木 瑞季	2	名城大
	10000m	34.28.95	玉城かんな	3	名城大
	100mH	13.65	小林紗矢香	3	愛知教育大
	400mH	1.02.26	北野 有紀	4	愛知教育大
	3000mSC	10.49.35	後藤 梨奈	1	中京大
	10000mW	47.10.46	五藤 怜奈	4	中部学院大
	4×100mR	46.96	杉山 美貴	4	中京大
			村上香菜子	4	
			伊達 愛美	M2	
丹羽愛利彩			4		
4×400mR	3.48.83	沖 佳織	M2	愛知教育大	
		浅井 茅子	4		
		北野 有紀	4		
		松本 扶弥	2		
女子フィールド	走高跳	1.69	宗包麻里菜	4	中京大
	棒高跳	3.50	今泉 友里	3	中京大
	走幅跳	5.87	石原 薫子	4	中京大
	三段跳	12.36	浅野紗弥香	3	東海学園大
	砲丸投	13.07	川口 叙樹	2	中京大
	円盤投	45.54	森川絵美子	2	中京大
	ハンマー投	51.82	田口 優	4	中京大
	やり投	50.23	金子 春菜	3	中京大
混成	七種競技	4771	山本 麻湖	4	中京大
対校得点	トラックの部：中京大 116点				
	フィールドの部：中京大 138点				
	混成の部：中京大 20点				
	総合：中京大 274点				
最優秀選手賞			向井 智香	2	名城大

陸上競技場めぐり①

風光明媚な蒲郡市公園グラウンド「陸上競技場」

東京オリンピック(1964年・昭和39年)以降スポーツ熱が急速に高まり、40年代に入ると全国的に体育館・野球場・野外運動施設等が次々と創設された。蒲郡市においても陸上競技愛好者にとって、専用の陸上競技場の建設は大きな夢であった。そこで学校関係者・蒲郡走友会(陸上競技協会の前身・会長松井芳治)が中心となり市当局に要望書を提出したところ、昭和44年に建設が決定した。しかし場所が幡豆町境で交通の便が悪く定期バスも通わないところで、賛否両論あったが建設に同意した。

1. 公園グラウンド陸上競技場の竣工

公園グラウンドは、野球場と陸上競技場との併設で昭和45年から工事が開始された。周辺は山を切り開いた小高い丘で、造成前は広い土地だと思っていたが、実際工事が始まってみると、400mのトラック8コースがぎりぎり、本部席も斜面の硬い岩盤を削って何とか収めたものであった。それでも松井会長は連日グラウンドに通い、アドバイスをした。また、器具・備品類などは当時三谷水産高校白井省三校長、牧田功教諭の指導を得て、昭和47年8月の暑い中日本陸連検定員の公認検査を受け、第三種公認陸上競技場が誕生した。その記念行事として8月20日、陸上競技場竣工記念大会が開催され、記念行事として東京オリンピックの10000mに出場した船井照夫選手(蒲郡出身)が初走りを披露して竣工を祝った。

竣工：昭和47年7月／面積：16391㎡／第3種公認陸上競技場(現在は第4種公認)

- ・400m シンダートラック 8コース
- ・フィールド全天候(走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳)
- ・投てき場(砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投)
- ・障害用水濠
- ・屋根付きスタンド 1500席

*主な大会 県青年体育大会・全三河中学校選手権大会・東三河選手権大会・東三河中学校通信大会・蒲郡リレーカーニバル・蒲郡市民陸上大会・蒲郡市民長距離走大会等

2. 中・高校生の活躍

昭和47年当時、蒲郡市内20校の中で陸上部が存在していたのは蒲郡中学校だけであったが、その活躍は県下でもトップクラスであった。陸上競技場が竣工してからは、毎週日曜日や長期休業中は名鉄電車を利用し陸上競技場で練習した。その結果全日本ジュニア陸上陸上に2名(小田和利3000m、矢藤恵子200m・走幅跳)が出場した。その後、小田は中京高校・早稲田大学に進学し、国体・全国高校駅伝・箱根駅伝等で活躍した。特に早大では主将として瀬古利彦とともに黄金期をつくった。現在中京大中京高校教員。矢藤は中京女子高校に進学し短距離選手として国体・インターハイ等で活躍した。

翌48年には、蒲郡中の監督である福井正実が公園グラウンドの管理人となり、蒲郡中だけでなく市内中学生の指導に当たり、加藤正之(塩津中・蒲郡東高・早大)がジュニアオリンピック陸上3000mで優勝。50年には、高橋妙子(蒲郡中・淑徳高)、51年には、壁谷勝彦(蒲郡中・蒲郡東高・日体大)がそれぞれ走幅跳で優勝。平成2年には、今泉美紀(三谷中・豊丘高・日体大)が全国中学生陸上走高跳1m73で優勝。この記録は現在も愛知県中学生記録である。

高校生の活躍も素晴らしく、鈴木健太郎(塩津中・豊川工高・神奈川大)は、インターハイ1500m、国体1500m・5000mで優勝。岡部寛之(形原中・豊川工業高・順天堂大)は、インターハイ3000m障害で優勝。三田裕介(形原中・豊川工業高・早大)は、国体3000m優勝。岡部・三田は箱根駅伝・全国都道府県駅伝でも大活躍した。

3. 陸上競技場の活用

公園グラウンドからの眺めは風光明媚、三河湾国定公園のシンボル竹島をはじめ三河湾が一望できる施設である。「冬でも温暖な陸上競技場と形原温泉を連携させ地域おこしに活用できないか」との要望が蒲郡市から出された。それを受け東三河陸協の強化部(播元・福井正実・夏目輝久・岩瀬金道)が中心となって中高合同強化合宿をこの地で開催した。この成果は大きく、翌年の全国大会に出場する中高生が倍増となり、現在もこの行事は継続されている。このことを発端に全国の高校・大学から合宿の問合わせが殺到し、冬休みや春休みは満杯の状況で、時には4~5校合同開催もあった。また、愛知陸協の国体や全国都道府県駅伝の強化合宿も毎年開催されている。平成10年以降、蒲郡市内の小中学校から陸上部が無くなってしまったので、蒲郡クラブが中心となって、「小中学生陸上教室」を創設し、現在も約300名の子供たちが毎週土・日曜日に練習に取り組んでいる。

(福井 正実)



フィールドから見た観覧席



バックストレート



野球場より全景

第71回愛知県高等学校総合体育大会陸上競技大会
兼秩父宮杯第70回全国高等学校陸上競技対校
選手権大会東海地区予選会愛知県大会
 2017年5月18日(木)～20日(土)
 パロマ瑞穂スタジアム・パロマ北競技場

※3位まで PHR：県高校新 GR：大会新

種目	1位	2位	3位		
男子トラック	100m	杉本 大騎 10.87 尾北	為 悟 10.89 西尾	中村 周人 10.91 旭野	
	200m	磯谷 拓実 21.82 岡崎城西	森 皓平 21.99 名古屋大谷	杉本 大騎 21.99 尾北	
	400m	前橋 竣耶 47.77 豊川	篠原 宏輔 48.20 愛工大名電	蔵 啓太 48.55 一宮	
	800m	鳥居 風樹 1.56.79 中京大中京	宇野 佑亮 1.57.36 岡崎城西	筒井 航佑 1.58.31 時習館	
	1500m	大上 颯麻 3.54.58 豊川	近藤 亨 3.55.90 愛知	中倉 啓敦 3.56.43 愛知	
	5000m	蝦夷森章太 14.52.87 愛知	近藤幸太郎 14.59.93 豊川工	小島 拓 15.03.45 中京大中京	
	110mH	河合 辰貴 14.96 岡崎西	金井 駿賢 15.04 中京大中京	吉田 潤平 15.18 滝	
	400mH	伊奈 颯太 53.47 豊川	杉野 蒼太 53.62 中京大中京	河合 辰貴 54.17 岡崎西	
	3000mSC	岡内 雅矢 9.13.15 中京大中京	松本 康汰 9.14.90 愛知	一瀬 達也 9.15.34 名経大高蔵	
	5000mW	鈴木 智大 21.36.72 明和	井上雄太郎 21.50.30 千種	小林 貫太 22.24.33 丹羽	
	4×100mR	名古屋 41.58 伊藤 彰海 飯田 英夫 城戸 宏規 岩堀 剛己	岡崎城西 41.62 氏田 貴之 中島 亨 藤井 裕也 磯谷 拓実	西尾 41.91 三浦 李矩 為 悟 川端 功輝 後藤 直哉	
	4×400mR	中京大中京 3.14.39 三田 大喜 杉野 蒼太 高橋 舞羽 鳥居 風樹	愛工大名電 3.14.41 成清 太綺 篠原 宏輔 土射津佑起 野瀬 大輝	豊川 3.15.79 伊奈 颯太 水野 里紀 天野 晴哉 前橋 竣耶	
	男子フィールド	走高跳	落合 惇寛 2.00 名古屋西	中野 裕仁 1.97 名城大附	西村 智哉 1.97 岡崎工
		棒高跳	増田 智也 4.50 中京大中京	立松 昂也 4.40 名古屋南	山口 遼也 4.30 豊川
		走幅跳	中野 裕仁 7.23 名城大附	磯部晃太郎 7.07 津島東	加藤 隆一 6.94 碧南工
		三段跳	幅田 真史 14.49 明和	小柳津瑛斗 14.43 国府	磯部晃太郎 14.42 津島東
		砲丸投	遠藤麻緒斗 15.09 春日井東	猪上 凌太 14.90 春日井東	津田 大輝 13.58 刈谷北
		円盤投	猪上 凌太 41.91 春日井東	光岡 奨平 39.11 安城学園	小松 真人 39.11 一宮北
		ハンマー投	牧野 倭士 52.99 名古屋大谷	佐々木秀斗 49.78 安城学園	山田 樹 48.22 名古屋大谷
やり投		安藤 大智 59.99 緑	牧野 快士 59.76 一宮北	遠藤麻緒斗 59.69 春日井東	
八種	大塚 隆真 5121 時習館	後藤 怜 4948 岡崎	大石 海斗 4906 佐織工		

①春日井東 23点 ②名古屋大谷 16点 ③中京大中京 12.5点

種目	1位	2位	3位	
女子トラック	100m	長谷川愛樹 12.07 中京大中京	久野 なつ 12.14 中京大中京	天神 綾音 12.20 中京大中京
	200m	片山 菜里 24.60 岡崎城西	久野 なつ 24.63 中京大中京	磯部 まみ 24.99 至学館
	400m	片山 菜里 55.06 GR 岡崎城西	磯部 まみ 55.08 GR 至学館	近藤 七海 56.41 津島
	800m	細井 裕菜 2.11.53 中京大中京	井上 葉南 2.12.30 至学館	山本 有真 2.12.32 光ヶ丘女子
	1500m	宇野 佑紀 4.30.76 安城学園	小笠原安香音 4.30.94 安城学園	井上 葉南 4.31.92 至学館
	3000m	藤中 佑美 9.33.50 光ヶ丘女子	鈴木 純菜 9.45.12 光ヶ丘女子	原 舞奈 9.47.46 豊橋東
	100mH	古橋 佳奈 13.93 安城学園	安達 楓恋 14.11 中京大中京	江頭 亜美 14.35 安城学園
	400mH	吉田 美星 1.01.48 津島	前澤柚美子 1.03.26 豊橋南	佐羽内亜海 1.04.23 岡崎
	5000mW	鈴木 紫陽 25.46.62 豊橋東	駒澤 杏美 25.48.49 惟信	細井 彩位 25.48.67 光ヶ丘女子
	4×100mR	中京大中京 46.83 柴崎 五月 天神 綾音 外園 愛梨 久野 なつ	安城学園 47.47 渡部 純果 江頭 亜美 村木 未溶 古橋 佳奈	岡崎城西 47.55 沖田 梨珠 山本 里菜 永井絵理香 深町 優衣
	4×400mR	岡崎城西 3.49.70 本多 理子 沖田 梨珠 山本 里菜 片山 菜里	中京大中京 3.50.01 山田真梨子 生田奈緒子 伊藤 桃子 細井 裕菜	至学館 3.50.30 都築 美音 磯部 まみ 森田 祐美 井上 葉南
	走高跳	伊藤 桃子 1.73 中京大中京	小笠原早矢楓 1.73 安城学園	菰田梨香子 1.70 安城学園
	棒高跳	水上 真里 3.60 岡崎城西	加藤紗佳子 3.50 豊川	塩崎 泉 3.40 至学館
	走幅跳	吉村 月乃 5.80 岡崎城西	富塚日南々 5.75 中京大中京	都築 陽奈 5.72 三好
	三段跳	宮川 杏奈 12.30 PHR 三好	都築 陽奈 12.02 三好	加藤 早紀 11.98 公 11.53 光ヶ丘女子
	砲丸投	近藤 沙南 13.09 安城学園	丹嶋あやめ 12.82 名城大附	木村 飛実 12.07 至学館
	円盤投	近藤 沙南 41.09 安城学園	平野 優花 40.11 愛知黎明	小原 桃華 37.56 名古屋大谷
	ハンマー投	平野 菜菜 50.08 安城学園	戸田かな江 43.76 津島北	竹下 真由 42.54 大府
	やり投	田中 友梨 47.00 至学館	近藤 沙南 46.61 安城学園	熊崎菜菜子 43.10 名古屋大谷
七種	伊藤 桃子 4827 中京大中京	川崎 瞳 4508 中京大中京	秋尾 佳恵 4203 名古屋西	

総合

- ①中京大中京 79点 ②安城学園 71点 ③至学館 54点
トラック
 ①中京大中京 47点 ②安城学園 34点 ③至学館 30点
フィールド
 ①安城学園 37点 ②岡崎城西 21点 ③至学館 21点

総合

- ①中京大中京 50.5点 ②豊川 39.5点 ③岡崎城西 25点
トラック
 ①中京大中京 38点 ②豊川 33点 ③愛知 24点
フィールド

第68回愛知県高等学校定時制通信制陸上競技大会
2017年6月11日(日) 知多運動公園陸上競技場

男子 (1位のみ) ※GR:大会新

種目	氏名	校名	記録
100m	大木 皓資	科技刈谷	11.1
200m	大木 皓資	科技刈谷	23.2
400m	杉山 尚槻	豊橋昼	54.4
800m	片岡 宏介	科技刈谷	2.10.3
1500m	神谷 悠斗	科技刈谷	4.39.3
5000m	山下 航生	科技刈谷	18.01.7
400mH	杉山 尚槻	豊橋昼	59.7
3000mSC	大曾根魁志	科技刈谷	11.37.4
4×100mR	科技刈谷 (稲垣 澁喜・山下 航生・ 大塚 雅也・大木 皓資)		45.8
4×400mR	科技刈谷 (山下 涼太・伊藤 隼隆・ 片岡 宏介・神谷 悠斗)		3.49.2
走高跳	光岡 義康	岡崎工	1.60
走幅跳	大塚 雅也	科技刈谷	6.09
三段跳	鈴木 智大	中央昼	11.58
砲丸投	岡枝アラン	名南工	11.68 GR
円盤投	岡枝アラン	名南工	31.95
男子総合	科技刈谷		119

女子

種目	氏名	校名	記録
100m	齋藤 美佳	科技刈谷	13.7
200m	齋藤 美佳	科技刈谷	28.9
400m	濱野 那佳	科技刈谷	1.08.4
800m	小林 利江	愛知黎明	2.28.6
3000m	小林 利江	愛知黎明	10.20.4 GR
100mH	春田玲穂奈	一宮	20.3
4×100mR	科技刈谷 (濱野 那佳・高須 優芽・ 尾崎 心花・齋藤 美佳)		57.4
走高跳	田中里恵瑠	一色	1.30
走幅跳	ハイムンド チェミ	小牧	4.48
砲丸投	手嶋 菜星	一色	6.00
円盤投	藤川 未夢	小牧	15.41
女子総合	科技刈谷		55

第64回東海高等学校総合体育大会兼秩父宮賜杯
第70回全国高等学校陸上競技対校選手権大会東海地区予選会
2017年6月16日(金)~18日(日) ハロマ瑞穂スタジアム

6位(競歩は4位、混成は3位) 入賞者は全国大会出場

男子 ※THR:東海高校新

種目	順位	記録	氏名	学校名
100m	2	10.80	藤邊 光源	海陽学園
	6	10.94	杉本 大騎	尾北

200m	4	21.44	藤邊 光源	海陽学園
	6	21.61	川端 功輝	西尾
400m	2	48.71	前橋 竣耶	豊川
	4	48.84	篠原 宏輔	愛工大名電
	6	49.24	蔵 啓太	一宮
800m	1	1.56.05	鳥居 風樹	中京大中京
	3	1.56.68	馬場勇一郎	中京大中京
	4	1.56.75	宇野 佑亮	岡崎城西
1500m	2	3.56.72	中倉 啓敦	愛知
	5	3.56.95	近藤 亨	愛知
	6	3.57.42	大上 颯麻	豊川
5000m	3	14.27.48	近藤幸太郎	豊川工
110mH	3	14.73	高橋 公貴	高蔵寺
	6	14.84	金井 駿賢	中京大中京
400mH	2	52.85	伊奈 颯太	豊川
	3	53.01	杉野 蒼太	中京大中京
	4	53.50	川口 拓人	豊橋南
3000mSC	2	9.08.84	松本 康汰	愛知
	3	9.09.82	岡内 雅矢	中京大中京
	4	9.10.17	吉見 新	豊川
4×100mR	3	40.92	伊藤 彰海 飯田 英夫 城戸 宏規 岩堀 剛己	名古屋
	4	41.03	三浦 李矩 為 悟 川端 功輝 後藤 直哉	西尾
	6	41.53	氏田 貴之 小倉 一心 藤井 裕也 磯谷 拓実	岡崎城西
4×400mR	3	3.14.82	三田 大喜 高橋 舞羽 杉野 蒼太 鳥居 風樹	中京大中京
	5	3.15.47	成清 太綺 篠原 宏輔 土射 佑起 野瀬 大輝	愛工大名電
走高跳	2	1.98	杉浦 史樹	西尾東
	2	1.98	落合 惇寛	名古屋西
	5	1.98	杉田 光	岡崎城西
棒高跳	2	4.80	加藤 綾太	豊川
走幅跳	1	7.45	中野 裕仁	名城大附
	3	7.14	磯部晃太郎	津島東
	6	6.87	加藤 隆一	碧南工
三段跳	2	14.42	磯部晃太郎	津島東
	3	14.39	坂田 聖児	豊橋南
	4	14.35	小柳津瑛斗	国府
砲丸投	4	15.19	遠藤麻緒斗	春日井東
	5	14.84	猪上 凌太	春日井東
円盤投	1	46.05	猪上 凌太	春日井東
やり投	2	60.79	東 征甫	愛知教育大附
	3	58.35	菅谷 弥史	名古屋大谷
	6	57.90	安藤 大智	緑

八種競技	6	5150	大塚 隆真	時習館
総合	1位：中京大中京 24点 4位：豊川 19点			
トラック	1位：中京大中京 24点 3位：豊川 14点 5位：愛知 12点			
フィールド	3位：春日井東 11点 4位：津島東 9点			

女子

種目	順位	記録	氏名	学校名
100m	1	12.51	天神 綾音	中京大中京
	3	12.53	井戸アビゲイル風果	至学館
	4	12.60	久野 なつ	中京大中京
	5	12.71	長谷川愛樹	中京大中京
200m	1	24.48	久野 なつ	中京大中京
	2	24.65	井戸アビゲイル風果	至学館
	4	24.77	片山 栞里	岡崎城西
400m	1	55.22	片山 栞里	岡崎城西
	2	55.58	磯部 まみ	至学館
	3	56.39	近藤 七海	津島
	5	56.80	杉浦 奈央	愛知
800m	1	2.09.30	細井 裕菜	中京大中京
	2	2.10.72	相場 里咲	豊橋南
	4	2.11.57	宇野 佑紀	安城学園
	5	2.11.96	井上 葉南	至学館
	6	2.12.31	山本 有真	光ヶ丘女子
1500m	1	4.30.66	小笠原安香音	安城学園
	2	4.31.20	宇野 佑紀	安城学園
	4	4.31.64	原 舞奈	豊橋東
3000m	1	9.12.93	藤中 佑美	光ヶ丘女子
	4	9.31.21	小笠原安香音	安城学園
100mH	1	14.05	古橋 佳奈	安城学園
	3	14.16	安達 楓恋	中京大中京
	4	14.30	吉田 美星	津島
400mH	1	1.01.08	吉田 美星	津島
	3	1.01.51	前澤柚美子	豊橋南
5000mW	1	24.28.60	鈴木 紫陽	豊橋東
	3	24.32.96	細井 彩位	光ヶ丘女子
	4	25.23.57	平田 風香	西春
4×100mR	1	46.88	山本 里菜 片山 栞里 永井絵理香 深町 優衣	岡崎城西
	2	46.97	柴崎 五月 天神 綾音 外園 愛梨 高須 鮎香	中京大中京
	3	47.07	都築 美音 磯辺 まみ 大城 珠莉 井戸アビゲイル風果	至学館
	6	47.71	渡部 純果 江頭 亜美 村木 未落 古橋 佳奈	安城学園

4×400mR	1	3.44.71	大城 珠莉 井上 葉南 井戸アビゲイル風果 磯辺 まみ	至学館
	3	3.47.19	佐々木希ら里 佐藤 来弥 半田 楓子 山口 実桜	光ヶ丘女子
	4	3.47.45	山田真梨子 鈴木朱音 生田奈緒 細井 裕菜	中京大中京
	5	3.47.77	本多 理子 沖田 梨珠 山本 里菜 片山 栞里	岡崎城西
	6	3.48.84	木下 慶乃 井貝 沙彩 鈴木 佳菜 杉浦 奈央	愛知
	走高跳	1	1.76	伊藤 桃子
2		1.73	菰田梨香子	安城学園
4		1.70	小笠原早矢楓	安城学園
5		1.67	塩澤日菜子	岡崎城西
棒高跳		1	3.70	水上 真里
	2	3.60	塩崎 泉	至学館
走幅跳	1	5.87	宮川 杏奈	三好
	2	参 5.81 公 5.70	澤井 萌奈	中京大中京
	3	5.81	吉村 月乃	岡崎城西
	6	5.69	都築 陽奈	三好
三段跳	1	12.53 THR	宮川 杏奈	三好
	2	12.18	都築 陽奈	三好
	6	11.81	吉村 月乃	岡崎城西
砲丸投	1	12.93	近藤 沙南	安城学園
	2	12.91	丹嶋あやめ	名城大附
	5	12.00	木村 飛実	至学館
円盤投	1	39.42	平野 優花	愛知黎明
	2	39.34	近藤 沙南	安城学園
	4	37.55	小原 桃華	名古屋大谷
	5	36.66	木村 飛実	至学館
	ハンマー投	3	48.88	平野 栞菜
5		44.73	竹下 真由	大府
6		44.35	東 輝	安城学園
やり投	1	46.50	近藤 沙南	安城学園
	3	46.06	熊崎菜奈子	名古屋大谷
	4	45.66	田中 友梨	至学館
七種競技	1	4637	伊藤 桃子	中京大中京
	5	4377	川崎 瞳	中京大中京
総合	1位：中京大中京 54点 2位：安城学園 54点 3位：至学館 38点 4位：岡崎城西 30点 5位：三好 18点 6位：光ヶ丘女子 15点			
トラック	1位：中京大中京 35点 2位：至学館 26点 3位：安城学園 24点 4位：岡崎城西 17点 5位：光ヶ丘女子 15点 6位：津島 13点			
フィールド	1位：安城学園 30点 2位：三好 18点 3位：岡崎城西 13点 4位：至学館 12点 5位：中京大中京 11点			

第101回 日本陸上競技選手権大会

2017年6月23日(金)～25日(日) ヤンマースタジアム長居

(愛知県分 8位入賞者)

男子

種目	順位	記録	氏名	所属
100m	7	10.43	高橋 周治	愛知医科大
1500m	8	3.51.73	中川 智春	トーエネック
10000m	6	28.46.25	大石 港与	トヨタ自動車
3000mSC	3	8.42.46	山口 浩勢	愛三工業
	5	8.44.34	三上 嵩斗	東海大
走高跳	8	2.10	水谷 来	中京大
棒高跳	1	5.60	山本 聖途	トヨタ自動車
	4	5.50	鈴木 康太	中京大
円盤投	3	57.38	湯上 剛輝	トヨタ自動車
やり投	7	73.40	ディーン元気	ミズノ

女子

種目	順位	記録	氏名	所属
100m	1	11.52	市川 華菜	ミズノ
200m	1	23.63	市川 華菜	ミズノ
100mH	8	13.72	小林紗矢香	愛知教育大

2017 愛知県小学生リレー大会

2017年6月24日(土) パロマ瑞穂スタジアム

男子

EL: 県小学生最高 GR: 大会新

種目名	1位	2位	3位
4年50m	小野 真大 7.52 安城 JAC	土射津和希 7.77 乙川 SC	平松 大雅 7.87 豊川 AC
5年100m	高井 佑太 13.77 JAC 武豊	久野 聡 13.88 上郷 JAC	平林 駿登 13.93 安城 JAC
6年100m	大参 南斗 13.22 安城 JAC	中山二千翔 13.30 東浦 AC	近藤 宙 13.36 乙川 SC
共通80mH(0.700m)	鈴木 哉汰 12.61 TSM GR	天野 友貴 12.66 TSM	早川 耀純 12.75 TSM
6年4×100mR	安城 JAC 52.19 向井 悠汰 堀 紘輝 松永航太郎 大参 南斗	豊橋陸上クラブ 52.30 山本 琉誠 大場 万央 渡辺 翔大 寺下 頼檜	TSM 53.23 岩本 清成 横山 将也 鈴木 哉汰 小林 航大
共通走高跳	小林 航大 1.45 TSM	大谷 一惺 1.40 JAC あつみ	古橋 航青 1.35 知立ジュニア
4年走幅跳	柏崎 祐毅 3.83 作野 AC	三井 柁 3.71 東浦 AC	荒木 瑠希 3.57 トライル AC
共通走幅跳	谷口 瑠昊 4.73 SPIRITS	外山 晏気 4.54 豊川 AC	森部 諒 4.50J JAC 武豊
4年ジャバリックボール投	安藤 楓真 43.17 東郷 AC GR	齊藤 佑 40.94 いっしき陸上 GR	猪熊 凌撰 39.69 TSM
共通ジャバリックボール投	渡辺 陸 61.85 JAC 武豊 EL,GR	木村 慶多 55.61 JAC あつみ	廣瀬 行成 51.95 いっしき陸上

女子

GR: 大会新

種目名	1位	2位	3位
4年50m	三輪 琉姫 7.66 トライル AC GR	岡 郁菜 7.83 TSM	石川 櫻花 7.93 豊橋陸上クラブ
5年100m	佐藤 俐有 14.02 田原陸上クラブ	加藤 愛菜 14.16 豊橋陸上クラブ	寺島 慶 14.44 TSM
6年100m	熊本 彩 13.47 豊橋陸上クラブ	林 美希 13.55 岡崎 JAC	羽根田優梨亜 13.68 浄水 AC
共通80mH(0.700m)	田島七里香 12.68 TSM GR	中村 咲 13.50 TSM	松浦 紗良 13.51 TSM
6年4×100mR	豊橋陸上クラブ 52.87 菅沼 梨瑚 小酒井結菜 小原すずか 熊本 彩	安城 JAC 54.06 比嘉 波音 新家あさひ 松浦 加奈 川口 莉絆	岡崎 JAC 54.27 片山 心菜 林 美希 齋藤 梨奈 原田 侑奈
共通走高跳	山内 梨聖 1.35 なごや陸上	脇田サラ愛香 1.30 TSM	西住 咲重 1.25 JAC 武豊
4年走幅跳	天野レイナ 3.87 TSM	糟谷 朋葉 3.44 JAC あつみ	青木 唯 3.42 JAC 武豊
共通走幅跳	武井 葉夏 4.95 なごや陸上 GR	渡辺実優花 4.86 AC 一宮	松村 琴都 4.67 TSM
4年ジャバリックボール投	伊藤 優亜 35.32 愛知つばさ GR	猶崎 由梨 31.96 トライル AC	坂本 明奈 29.21 知立ジュニア
共通ジャバリックボール投	中村 文香 46.74 TSM	木村 優星 46.22 知立ジュニア	横江ひかり 43.38 田原陸上クラブ

混合

種目名	1位	2位	3位
4年4×100mR	安城 JAC 58.36 GR 嶋貫 千滉 神谷 朱里 鳥居 快叶 小野 真大	TSM 59.11 GR 村田 愛奈 岡 郁菜 高島 悠生 中島 悠太	豊川 AC 59.85 都築 夢叶 堀 和月 平松 大雅 星野 佑汰
5年4×100mR	安城 JAC 55.19 加藤 ゆら 手嶋 咲貴 百崎 蒼太 平林 駿登	TSM 56.20 打田 瞳美 寺島 慶 鈴木琥太郎 上島 芳滋	田原陸上クラブ 56.24 渡辺 葉夏 佐藤 俐有 林 天志郎 鈴木 琉聖

2017東海混成競技大会兼第38回愛知県混成競技大会兼第77回愛知選手権リレー兼国体選考競技会・ジュニア記録会兼第14回愛知レディース陸上競技大会
2017年7月1日(土)・2日(日) パロマ瑞穂スタジアム

GR: 大会新

	種目	1位	2位	3位
東海	男子混成十種競技	柴田 一瞬 6449 順天堂大	土屋 真宏 6361 中京大	
	女子混成七種競技	伊藤 桃子 4692 中京大中京高	遠山 実希 4587 トヨタ自動車	掛井 真子 4458 城西大
愛知	男子混成十種競技	柴田 一瞬 6449 順天堂大	浅岡 駿佑 6155 中京大	大浦 優汰 6063 中京大
	女子混成七種競技	伊藤 桃子 4692 中京大中京高	遠山 実希 4587 トヨタ自動車	三輪ダリヤ 4392 中央大
選手権男子	5000m	中西 玄気 14.40.91 愛三工業	深谷 健斗 14.53.10 TPAC	辰巳 慶宏 14.59.48 ウインドアップ
	10000m	鈴木 洋平 31.24.91 愛三工業	林 俊宏 31.45.00 守山 35 普連	椎野 修羅 31.49.12 愛知黎明高

選手権男子	4×100mR	トヨタ自動車 40.98 田中 星次 渡邊圭一郎 新城 健斗 千田 勇司	名古屋高 41.20 伊藤 彰海 飯田 英夫 城戸 宏規 岩堀 剛己	岡崎城西高 41.34 羽根田啓吾 氏田 貴之 鶴田 一志 小倉 一心
	4×400mR	中京大中京高 3.17.09 三田 大喜 高橋 舞羽 馬場勇一郎 鳥居 風樹	名古屋大 3.17.12 嶋田健太郎 新海 涼司 上野 和樹 真野悠太郎	トヨタ自動車 3.17.89 田中 星次 三ッ石達也 新城 健斗 木屋川内浩二
選手権女子	5000m	稲吉 椿 17.28.15 光ヶ丘女子高	小笠原安香音 17.28.52 安城学園高	鈴木 純菜 17.33.65 光ヶ丘女子高
	4×100m	中京大中京高 46.45 柴崎 五月 久野 なつ 天神 綾音 長谷川愛樹	岡崎城西高 46.93 山本 里菜 片山 栞里 永井絵理香 深町 優衣	至学館高 47.70 都築 美音 磯部 まみ 小塚 由衣 井戸アビゲイル風果
	4×400mR	中京大中京高 3.51.94 山田真梨子 鈴木 朱音 生田奈緒子 細井 衿菜	光ヶ丘女子高 3.56.50 佐々木希ら里 太田 実花 鈴木 美沙 半田 楓子	豊橋南高 4.02.68 村田 綾香 鈴木 晴菜 田中 伶奈 相場 里咲
レディース中学	100m	濱山 瑞希 12.54 安城北中	谷口 琴音 12.66 岡崎 JAC	山口さくら 12.73 大高中
	200m	土居 幸愛 25.74 竜海中	大井 サラ 25.89 TSM	沖 美月 26.14 上郷中
	800m	澤 美羽 2.19.69 TSM	青山 理奈 2.19.78 御幸山中	小澤 紗央 2.21.87 豊川東部中
	1500m	渡辺 萌梨 4.46.20 六ツ美北中	尾崎 みわ 4.48.10 幡豆中	猪熊 紗伎 4.48.24 TSM
	100mH (0.762m)	松本佳音彩 14.43 GR TSM	池田 汐李 14.51 GR TSM	成田 乙葉 14.54 GR 桜田中
	走高跳	加藤 愛結 1.59 吉良中	大野 琴音 1.56 TSM	秋田 桜子 1.56 北陵中
	走幅跳	山本 紫乃 5.09 猪高中	松山明里咲 5.09 TSM	山田 晏子 5.06 六ツ美中
	砲丸投 (2.721kg)	中島 彩瑛 13.58 GR 御幸山中	白鳥 百花 12.10 TSM	岩田やえの 12.02 守山東中
	100m	長谷川愛樹 12.07 中京大中京高	山本 里菜 12.07 岡崎城西高	片山 栞里 12.12 岡崎城西高
	200m	久野 なつ 24.80 GR 中京大中京高	榊原 萌 25.52 三好高	安田 梨夏 25.78 愛知商高
レディース一般	400m	山田真梨子 57.10 中京大中京高	生田奈緒子 57.81 中京大中京高	鈴木 朱音 58.21 中京大中京高
	800m	細井 衿菜 2.12.78 中京大中京高	山本 有真 2.14.00 光ヶ丘女子高	井上 葉南 2.14.92 至学館高
	1500m	宇野 佑紀 4.35.64 安城学園高	藤中 佑美 4.36.14 光ヶ丘女子高	津野 優 4.39.82 光ヶ丘女子高
	100mH (0.840m)	伊藤瑠莉彩 14.39 中京大中京高	江頭 亜美 14.46 安城学園高	谷 優奈 15.05 東海デカ
	400mH (0.762m)	上野未友莉 1.04.28 日進西高	谷口なつ実 1.05.53 中京大中京高	深谷 綾花 1.06.20 高浜高
	3000mSC (0.762m)	神野 志歩 11.22.11 岡崎城西高	諸富 愛奈 11.43.53 東京学芸大	石橋 京佳 12.05.01 至学館高
	走高跳	小笠原早矢楓 1.73 安城学園高	菰田梨香子 1.70 安城学園高	勝 成望 1.58 至学館高

レディース一般	走幅跳	富塚日南々 5.46 中京大中京高	都築 沙季 5.38 至学館大	木村 莉子 5.27 瑞陵高
	三段跳	加藤 早紀 11.76 光ヶ丘女子高	梶山 薫 11.37 名東高	白井 沙奈 11.34 至学館高
	砲丸投 (4.000kg)	丹嵐あやめ 12.35 GR 名城大附高	近藤 沙南 12.10 GR 安城学園高	木村 飛実 11.86 至学館高
	円盤投 (1.000kg)	平野 優花 40.34 愛知黎明高	小原 桃華 38.78 名古屋大谷高	田中 彩菜 36.60 明和高
レディース共通	やり投 (0.600kg)	西山 育未 47.70 GR 中京大クラブ	熊崎菜奈子 41.96 名古屋大谷高	江口 茜里 40.14 名古屋大谷高
	メドレー リレー	津島高 2.17.87 青山 瑞葉 有田 早那 吉田 美星 近藤 七海	三好高 2.19.14 宮川 杏奈 榊原 萌 有川那菜聖 都築 陽奈	中京大中京高 2.20.01 柴崎 五月 天神 綾音 久野 なつ 平松 紗季
国体男子少年B	棒高跳	塩崎 泉 3.60 GR 至学館高	水上 真里 3.60 GR 岡崎城西高	三上かな子 3.30 名古屋西高
	100m	小倉 一心 10.85 岡崎城西高	岩堀 剛己 10.94 名古屋高	神谷 翔矢 11.07 中京大中京高
	3000m	柳本 匡哉 8.43.12 豊川高	大岩 歩夢 8.46.35 愛知高	鈴木竜太郎 8.49.00 豊川高
	走幅跳	浅井 夏輝 6.83 河合中	梅谷 太紀 6.79 名古屋西高	神谷 翔矢 参 6.74 公 6.73 中京大中京高
ABC男子	砲丸投 (5.000kg)	中田 和輝 13.08 中京大中京高	小島 一世 13.02 中京大中京高	渡邊 朗生 13.01 瑞陵高
	円盤投 (1.500kg)	上村 勇輝 30.22 TSM	橋本 友陽 29.59 港南中	東山 紅空 28.50 港南中
BC男子	砲丸投 (4.000kg)	半田 千空 12.01 守山西中	栗原 佑磨 10.53 TSM	岡田 一秀 10.07 味美中
	国体女子少年B	100m	高須 鮎香 12.12 中京大中京高	井戸アビゲイル風果 12.12 至学館高
800m		吉田 彩乃 2.16.89 愛知高	山田るうか 2.17.34 葵中	山田 晴華 2.17.71 日進西中
100mYH (0.762m+8.5m)		安達 楓恋 13.97 中京大中京高	佐竹 里野 14.52 明和高	西川 知沙 14.59 豊橋南高
走幅跳		伊藤 桃子 5.39 中京大中京高	伊串 彩夢 5.30 名城大附高	山下李瑚 5.26 渥美農高
ABC女子	砲丸投	清水菜々子 11.29 中京大中京高	平岩 志萌 11.06 旭野高	木下 七海 10.26 旭野高
	円盤投 (1.000kg)	長友 一華 26.63 北陵中	畔柳 愛海 24.53 河合中	前田紗矢香 20.35 味美中

理事会等会議報告

- 3月理事会 29年3月27日(月)18:00 教育会館
- 1 協議事項
- 第1号議案 平成29・30年度一般財団法人愛知陸上競技協会役員(案)について
 - 第2号議案 平成29年度事業計画(案)について
 - 第3号議案 平成29年度収支予算(案)について
- その他
- 2 報告事項
- 各専門委員会からの報告
 - 各地区協会からの報告

- ・各協力団体からの報告
- ・その他

○4月理事会 29年4月17日(月)18:00 教育会館

1 協議事項

- ①平成29年度一般財団法人愛知陸上競技協会役員について
- ②平成29年度年間競技日程について
- ③各専門委員会の方針、及び年間計画について
- ④その他

2 報告事項

- ①マラソンフェスティバル反省について
- ②読売犬山ハーフマラソン反省について
- ③その他

○6月理事会 29年6月12日(月)18:00 教育会館

1 協議事項

- 第1号議案 平成28年度一般概要及び事業報告について
- 第2号議案 平成28年度決算報告について 監査報告
- 第3号議案 平成29年度愛知陸協会長表彰候補者推薦について
- 第4号議案 第77回愛知陸上競技選手権大会選手権賞寄贈について

その他

2 報告事項

- ①第60回東海陸上競技選手権大会について
- ②2017年日本U20・U18選手権大会について
- ③各専門委員会からの報告
- ④各協力団体からの報告
- ⑤その他

○臨時評議員会 29年3月27日(月)19:15 教育会館

1 協議事項

- 第1号議案 平成29・30年度一般財団法人愛知陸上競技協会理事・監事の選任について

その他

2 報告事項

- ・平成29年度年間競技日程について
- ・その他

○定時評議員会 29年6月27日(火)18:00 教育会館

1 協議事項

- 第1号議案 平成28年度一般概要及び事業報告について
- 第2号議案 平成28年度決算報告について 監査報告
- 第3号議案 平成29年度年間競技日程について
- 第4号議案 平成29年度事業計画について
- 第5号議案 平成29年度収支予算について

その他

2. 報告事項

- ①平成29年度愛知陸協会長表彰候補者推薦について
- ②第77回愛知陸上競技選手権大会選手権賞寄贈の依頼について
- ③2017年日本U20・U18選手権大会について
- ④第101回日本陸上競技選手権大会について

- ⑤マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知について
- ⑥第60回東海陸上競技選手権大会について
- ⑦その他

(水野 隆夫)

栄 章

おめでとうございます

○愛知陸上競技協会会長表彰

平成29年7月17日(月・祝)に表彰式が行なわれました。長年の愛知陸協への貢献が認められ、表彰された方は、次の4名の皆様です。

- (尾 張) 西村 嘉二
- (名古屋) 赤尾 和雄
- (西三河) 松橋 政人
- (東三河) 伊藤 朝一

おめでとうございます。



また、平成28年度日本陸連高校優秀選手章・中学優秀選手章が、次の2名の選手に伝達表彰されました。

- (高校優秀選手章) 浅井さくら(岡崎城西高)
- (中学優秀選手章) 馬場勇一郎(上郷中)

おめでとうございます。

(水野 隆夫)

お く や み

長年本県の陸上競技の発展のため、多大なるご尽力をいただきましてありがとうございました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

逝去者氏名	逝去年月	支部名
古久根啓夫	28・10	西三河
辻村 良夫	29・2	東三河
松下 巖司	29・2	東三河
村瀬雄一郎	29・5	名古屋
岩瀬 五郎	29・6	西三河

編 集 後 記

◇シーズン前半が終わり、日本選手権で市川さんが2冠を達成するなど、多くの感動が生まれた。◇世界陸上で愛知ゆかりの6選手の活躍を期待する。◇記録の向上のために陸協としてスムーズな運営に努めたい。◇寄稿に深謝

編 集 委 員

- 大西 敏功 小坂 拓 鈴木人呂信 竹前 正直
- 茶谷 和彦 新見 精三 野口 一昭 山下ゆかり
- 横田小百合